



2026-27 年度のための 国際ロータリー第 2660 地区 会長エレクト・ラーニングセミナー (PELS)

日 時 : 2026 年 3 月 7 日 (土) セミナー 14:00~
懇親会 17:50~

(敬称略)

内 容	担 当	
開会・点鐘	ガバナー	吉川 健之
資料確認・出席者紹介	2026-27 年度 地区副代表幹事	浅井 勝史
開会挨拶	ガバナー	吉川 健之
2026-27 年度 RI 会長メッセージ RI 第 2660 地区運営・活動方針	2026-27 年度 ガバナー	横田 孝久
2026-27 年度 地区予算の概要説明	2026-27 年度地区財務委員長	吉城 直孝
クラブ会長のための参照資料のご案内 (各クラブへの依頼事項含む)	2026-27 年度地区代表幹事	渋川 了
休 憩		
「クラブの活性化は 会長のやる気次第!!!」	RI 理事エレクト・パストガバナー	四宮 孝郎
危機管理 ～ハラスメントの無い世界～	2026-27 年度 地区危機管理 委員長・直前ガバナー	大橋 秀典
青少年プログラム 世界ポリオ DAY スポ GOMI について	2026-27 年度 地区青少年交換委員会委員長 地区 RYLA 委員会委員長 地区ローターアクト委員会委員長 RA 地区代表エレクト	藤原 史嗣 時田 崇 伊藤 剛 高野 新平
休 憩		
ファシリテーション説明	2026-27 年度 地区ラーニング委員長 パストガバナー	延原 健二
魅力あるクラブ・元気あるクラブ	2026-27 年度 会長エレクト AGE・ラーニング委員	IM 別
RI 日本事務局のサポート体制	RI 日本事務局 会員増強・体験推進室室長	尾畑 知洋
地区大会 PR	東大阪 RC 地区大会副実行委員長	岩佐 嘉昭
ガバナーノミニー挨拶	ガバナーノミニー	吉村 昭
ガバナーノミニー・デジグネート挨拶	ガバナーノミニー・デジグネート	村橋 義晃
閉会点鐘	ガバナー	吉川 健之
休憩・会場移動		
懇親会		
終了		

会 場 : シティプラザ大阪 2 階「匂」及び「燦」

配布資料一覧

頁	資 料
3	出席者一覧
6	2026-27年度 RI 会長経歴 RI 会長メッセージ
13	2026-27年度 ガバナー経歴
14	地区ビジョン / 2026-27年度 地区年次目標
16	2026-27年度 地区予算の概要
22	2026-27年度 地区予算（案）
28	各クラブへの依頼事項
32	2026-27年度ガバナー公式訪問日程表
33	2026-27年度「クラブ現況報告書」兼「確認書」（ガバナー補佐クラブ訪問用）
35	クラブ活性化は会長のやる気しだい！！
40	危機管理 ～ハラスメントの無い世界～
44	ロータリー 青少年交換プログラムとは
52	世界ポリオDAY スポ GOMI
54	ファシリテーション説明
56	RI 日本事務局のサポート体制
69	2026-27年度 IM ロータリーデー日程表
70	2026-27年度 地区・地区委員会 主要行事一覧
71	2026-27年度 国際ロータリー 特別月間
72	2026-27年度 主要報告書・送金情報
75	2026-27年度 地区組織図（案）

《会長エレクトのみ》

ロータリー米山記念奨学事業 豆辞典

[2026-27年度のための会長エレクト・ラーニングセミナー (PELS) 出席者表①]

(敬称略)

ガバナー	吉川 健之	大阪北	国際ロータリー日本事務局 会員増強・体験推進室 室長	尾畑 知洋	
パストガバナー	高島 凱夫	大阪朋友	次年度地区代表幹事	渋川 了	東大阪
パストガバナー	松本 進也	大阪北	次年度地区副代表幹事	石橋 英司	東大阪
パストガバナー	山本 博史	大阪南	次年度地区副代表幹事	大島 規弘	東大阪
パストガバナー/RI理事エレクト 地区ラーニング委員長	四宮 孝郎	大阪西南	次年度地区副代表幹事	浅井 勝史	東大阪
パストガバナー	簡 仁一	茨木	次年度地区財務委員長	吉城 直孝	東大阪
パストガバナー	宮里 唯子	茨木西	次年度地区会計	河野 裕	東大阪
パストガバナー 次年度地区ラーニング委員長	延原 健二	大阪大淀	クラブ会長	奥田 昌義	東大阪
直前ガバナー・次年度地区危機管理委員長 2026年台北国際大会推進日本チーム	大橋 秀典	東大阪東	次年度地区幹事	竹中 照次	東大阪
ガバナーエレクト	横田 孝久	東大阪	次年度地区幹事	村岡 修	東大阪
ガバナーノミニー	吉村 昭	大阪平野	次年度地区幹事	加茂 次也	東大阪
ガバナーノミニー・デジグネート	村橋 義晃	大阪朋友	次年度地区幹事	岩佐 嘉昭	東大阪
I.M.第1組ガバナー補佐エレクト	芝野弘三郎	箕面	次年度地区幹事	松田 和人	東大阪
I.M.第2組ガバナー補佐エレクト	望田 成彦	摂津	次年度地区幹事	嶋田 薫	東大阪
I.M.第3組ガバナー補佐エレクト	大東 将啓	枚方	次年度地区幹事	池本 達也	東大阪
I.M.第4組ガバナー補佐エレクト	松尾 治	東大阪西	次年度地区幹事	前川 経雄	東大阪
I.M.第5組ガバナー補佐エレクト	土井 靖士	大阪うつほ	次年度地区幹事	山田 茂樹	東大阪
I.M.第6組ガバナー補佐エレクト	北村 佳久	大阪東南	次年度地区幹事	市村 優次	東大阪
I.M.第1組ガバナー補佐ノミニー	植田 昌克	大阪北	次年度地区幹事	阪口 誠	東大阪
I.M.第2組ガバナー補佐ノミニー	土方 慶之	茨木	次年度地区幹事	美濃 弘和	東大阪
I.M.第3組ガバナー補佐ノミニー	神田 隆司	守口	次年度地区幹事	西居慎一郎	東大阪
I.M.第4組ガバナー補佐ノミニー	脇 隆俊	大阪御堂筋本町	次年度地区幹事	井上 裕介	東大阪
I.M.第5組ガバナー補佐ノミニー	高木 健	大阪西	次年度地区幹事	西村 元理	東大阪
I.M.第6組ガバナー補佐ノミニー	岡部 倫正	大阪城南	オブザーバー	河畑 誠治	東大阪
地区ラーニング委員会 委員	小高 得央	大阪東	次々年度地区代表幹事	北井 雄大	大阪平野
地区ラーニング委員会 委員	中村 一	大阪船場	次年度地区財務委員 次々年度地区幹事	西村 聡	大阪平野
地区ラーニング委員会 委員	徳山 善雄	大阪リバーサイド	次々年度地区幹事	中村 仁一	大阪平野
地区ラーニング委員会 委員	相崎 秀樹	大阪西	次々年度地区幹事	菅 東洋一	大阪平野
地区ラーニング委員会 委員	伊藤 勝彦	大阪南	オブザーバー	井本 万尋	大阪朋友
地区ラーニング委員会 委員	高瀬久美子	大阪城北	オブザーバー	満淵 俊輔	大阪朋友
地区ローターアクト委員会 次年度委員長	伊藤 剛	守口	オブザーバー	堀口 大介	大阪朋友
地区RYLA委員会 次年度委員長 次々年度地区幹事	時田 崇	大阪平野	オブザーバー	福田 賢司	大阪朋友
地区青少年交換委員会 次年度委員長	藤原 史嗣	東大阪西	オブザーバー	杉村 雅之	大阪朋友
			オブザーバー	石田 将吾	大阪朋友
				坂口 雄哉	大阪西南ステラ ロータリー衛星

出席者 : 165名

[2026-27年度のための会長エレクト・ラーニングセミナー (PELS) 出席者表②]

(敬称略)

	クラブ名	会長エレクト/次年度議長	会	懇		クラブ名	会長エレクト/次年度議長	会	懇
第1組	1 池田	豊田 脩一	○	○	第4組	47 東大阪	大島 規弘	○	○
	2 池田くれは	中村 武	○	○		48 東大阪東	古川 靖明	○	○
	3 箕面	山本 貴雄	○	○		49 東大阪東フューチャー(衛星)	土谷 輝美	○	×
	4 大阪水都	松村 安之	○	○		50 東大阪西	出口 孝明	○	○
	5 大阪中央	伊藤 義彦	○	○		51 東大阪中央	脇村 利恵子	○	○
	6 大阪中央シニア(衛星)	西田 弘	○	×		52 東大阪みどり	表 孝典	○	○
	7 大阪北梅田	木村 千恵	○	○		53 大阪上方	間嶋 伸治	○	○
	8 大阪北	高田 祥宏	○	○		54 大阪柏原	伊谷 祐一	○	○
	9 大阪大淀	上野 博史	○	○		55 大阪御堂筋本町	橋本 修	○	○
	10 大阪そねざき	沖 大作	○	○		56 大阪難波	森田 納	○	○
	11 大阪梅田	阿江 九美子	○	○		57 大阪ネクスト	近藤 菜穂子	○	×
	12 大阪梅田コネクト(衛星)	寺川 博之	○	×		58 大阪南	飯井 克典	○	○
	13 大阪梅田東	林 秀樹	○	○		59 大阪南なみはや(衛星)	小浦 直樹	○	○
	14 豊中	武枝 敏之	×	×		60 八尾Garden	吹田 一允	×	×
	15 豊中千里	山内 祥子	○	○		61 八尾	澁谷 登志和	○	○
	16 豊中南	和田 浩一	○	○		62 大阪堂島	齊藤 剛嗣	○	○
第2組	17 茨木	吉田 栄一	○	×	63 大阪フレンド	西村 陽太	○	○	
	18 茨木東	河野 幸広	○	×	64 大阪朋友	村上 俊二	○	○	
	19 茨木西	黒根 祥行	×	×	65 大阪西北	小嶋 敦	○	×	
	20 大阪東淀ちゃやまち	松谷 充	○	○	66 大阪リバーサイド	藤井 寿治	○	○	
	21 大阪北浜	湯浅 隆之	○	×	67 大阪船場	岡野 秀章	○	○	
	22 大阪淀川	今城 賢	○	○	68 大阪心斎橋	近藤 佑介	○	○	
	23 千里	粉川 雅至	○	○	69 大阪西南	長屋 卓嗣	○	○	
	24 千里メイプル	山本 友亮	○	×	70 大阪西南ステラ(衛星)	串畑 博美	○	×	
	25 摂津	須川 拓胤	○	○	71 大阪ユニバーサルシティ	辻田 知史	○	○	
	26 新大阪	生尾 雅美	×	×	72 大阪アーバン	梅村 俊和	○	○	
	27 吹田	富永 明	○	○	73 大阪うつぼ	村西 雄介	○	○	
	28 吹田江坂	田中 敏之	○	×	74 大阪西	根本 竜司	○	×	
	29 吹田西	清水 大吾	○	○	75 大阪	西尾 公志	○	○	
	30 高槻	橋本 憲治	○	○	76 大阪イブニング	なし	×	×	
	31 高槻東	樋口健一郎	○	○	77 大阪グローバル	喜多 永治	○	○	
	32 高槻西	岩谷 年明	×	×	78 大阪平野	小南 賢二	○	○	
第3組	33 大東	間 紀夫	○	○	79 大阪城南	宮田 正人	○	○	
	34 大東中央	吉村 悦子	○	○	80 大阪中之島	宗森 厚樹	○	○	
	35 枚方	金光 聖中	○	×	81 大阪咲洲	宝上 富之	○	○	
	36 門真	橋本 一行	○	○	82 大阪東南	碓 洋司	○	○	
	37 交野	安田 浩治	○	○	83 大阪天満橋	小寺 寿矢	○	×	
	38 香里園	小橋 淳一	○	○	84 大阪天王寺	桐山 和謙	○	○	
	39 くずは	粟津 直晶	○	×	85 大阪帝塚山	清原 一伸	○	○	
	40 守口	神田 隆司	○	○					
	41 守口イブニング	藤井 良郎	○	×					
	42 寝屋川	水井 清	○	○					
	43 大阪東	壺山 和憲	○	○					
	44 大阪城東	川中 義裕	○	○					
	45 大阪城北	宿 龍太	○	○					
	46 大阪鶴見	中森 恭平	○	○					

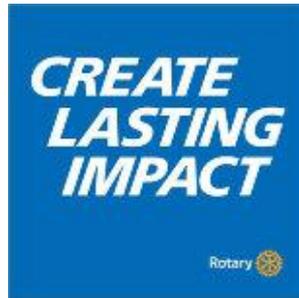
[2026-27年度のための会長エレクト・ラーニングセミナー (PETS) 出席者表③]

(敬称略)

役職	氏名(クラブ名)	会	懇
次年度 地区ローターアクト代表	高野 新平 大阪エバ-シティRAC	○	○
次年度地区幹事	幸森 法寛 吹田RAC	○	○
次年度地区広報委員長	橋本 莉子 大阪天満橋RAC	○	○

IM	クラブ名	氏名	会	懇	IM	クラブ名	氏名	会	懇
西 ソ ー ン	茨木RAC	大黒 拓人	○	×	東 ソ ー ン	東大阪RAC	町田 奈穂	○	×
	関西大学RAC	穴穂 朋之	○	×		枚方RAC	辻 昂輝	○	○
	大阪北梅田RAC	木村 ひかる	○	○		守口RAC	上村 優太	○	○
	大阪西南RAC	稗田 桃子	○	○		大阪RAC	黒田 珠希	○	×
	大阪エバ-シティRAC	源野 弘貴	○	×		大阪学院大学RAC	川端 翔子	○	○
	大阪西RAC	分島 萌	○	○		大阪東RAC	余田 捺希	○	○
	大阪淀川RAC	安阪 雄大	○	○		大阪南RAC	図所 良太	○	○
						八尾RAC	佐藤 誉亮	○	×

合計18名



オラインカ・ハキーム・ババロラ
2026-27 年度 RI 会長
トランス・アマディ・ロータリークラブ
ナイジェリア・リバーズ州

1988 年に大学で工学の学位を取得。シェル PLC で要職を歴任するなど、石油・ガス業界で 25 年間勤務し、4 大陸でプロジェクトを実施。リビエラ・テクニカル・サービス社（石油・ガスインフラ供給会社）とリード・アンド・チェンジ・コンサルティング社（管理職コーチングと組織業績アドバイザーグループ）の 2 社を設立。

ババロラ氏が所属する専門職団体には、ナイジェリア技術者協会、ナイジェリア安全専門家協会、変革管理専門家協会などがある。経済・社会政策について政府に意見を提供する、故郷イバダン市の組織「ジェリコ・ビジネスマン・クラブ」のメンバーとなっている。

ローターアクターとして 10 年間活動し、1994 年からはトランス・アマディ・ロータリークラブの会員。2011-12 年度に地区ガバナー、2018-20 年度に RI 理事、2019-20 年度に副会長を務めた。2017-23 年度に End Polio Now：歴史をつくるカウントダウンキャンペーン委員会（2017-20 年度副委員長）、2013 年～現在はナイジェリア・ポリオプラス委員会（2016 年～現在アドバイザー）での役職を歴任。

妻プレバさんと共にポート・ハーコート市に在住。冠名基金とアーチ・クランフ・ソサエティを通じてロータリー財団を支援。シェルターボックス UK の評議員としてボランティア活動も行っている。ポリオのない世界のための地域奉仕賞、RI 超私の奉仕賞、ロータリー財団功労表彰状を受賞。



2026-27 年度会長メッセージのスピーチ

オラインカ・ハキーム・ババロラ
2026-27 年度国際ロータリー会長
2026 年 1 月 12 日

親愛なるロータリーの友人とファミリーの皆さま、おはようございます！2026年国際協議会に皆さまを歓迎し、地区ガバナーエレクトとなられたことをお祝いできることを光栄に思います。

世界中からロータリーのシニアリーダー、スタッフ、そして卓越した会員が集結し、皆さまが来年度に向けて準備を整えるお手伝いをいたします。また、この場を、ぜひ同期の仲間と交流を深める機会としてください。ロータリーの国際性を体験しなければ、会員としてのメリットを十分に享受しているとは言えません。今週、皆さまはロータリーの世界を体感することになります。

この機会を逃さないでください。たくさんの人と知り合い、友情を育みましょう。温かい言葉が、思いもよらないところへと皆さまを導くでしょう。

私が出会ったロータリー会員は、出身がどこであれ、親切で明るく、すぐに親友になれる人ばかりです。

私たちのもう一つの共通点は、ロータリーが私たちを変えたということです。私たちという人間を形づくり、より良い人間にしてくれたのです。変化はここから始まるのです——奉仕を受ける方々だけでなく、私たち自身の中からも。

私たちのビジョン声明を考えてみてください：「私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています」

私たちは「世界を変える」ことをよく話題にします。ポリオ根絶や平和構築について語ります。地域社会を変えることについて話します。そこには無数の素晴らしい実例があります。

しかし、私はこう問います。「自分自身の中に持続可能な変化をどう生み出しているのだろうか」

ロータリー会員にこの質問をすると、たいてい場が静まり返ります。

その沈黙が物語るのは、ロータリーが自分自身をどう変えたかについて、私たちはあまり考えないということです。

ロータリーが：

- どのように私たちのキャリアを変えているか
- どのように私たちのビジネスを変えているか
- どのように私たちの家族を変えているか

それは最も暗い時代における光にもなります。米国ノースカロライナ州のキャリーキルディア・ロータリークラブ会員、ティア・コッパスさんにとってもそうでした。

2021年、ティアさんの夫は、19カ月に及ぶ闘病の末、癌で亡くなりました。夫の介護とCOVID-19のパンデミックによる隔離生活により、ティアさんは19カ月間、ほとんど誰とも会っていませんでした。

そんな時、ティアさんが所属するロータリークラブの親友が電話をかけてきてこう言いました。「来週木曜日の夕食会に来てください。あなたに会いたいです」

緊張と不安の中、ティアさんはロータリーの夕食会に足を踏み入れました。しかし、席に着く間もなく、初めて会う新会員が彼女を抱きしめ、こう言ってくれました。「来てくれて本当によかったです！」

その瞬間、ティアさんは、自分が一人ではないこと、自分にはコミュニティがあることに気づきました。ロータリーこそ、彼女のコミュニティだったのです。

その夕食会の後、ティアさんはこの体験が自身に与えたインパクトについて、こうつぶっています。「ロータリーは、あなたが最も必要とする時に、静かに、愛情をもってそばにいてくれるのです。普段は自分が“与える”側にいたとしても、“受ける”側になってもいいんだと教えてくれるのです」

そしてこう続けます。「ですから、つながりと奉仕、居場所を求めているなら、ロータリーがその答えとなるでしょう」。この言葉に共感できる方も多いと思います。

友人の皆さま、ロータリーは世界を変えるために活動していますが、ロータリーが自分自身をいかに変えたかを伝えることを恐れないでください。

経験から言えることですが、ロータリーは私を深く変えました。

私は十代でローターアクターとして活動を始めました。恵まれた環境で育ち、良い教育を受けましたが、そのような機会を得られない人は大勢いました。

気づきをもたらしたのは、クラブの識字プロジェクトでした。地域社会の人びとに読み書きを教える支援をしました。母国の同世代の人たちが読み書きのスキルを持たずに成長すべきではないと考えました。

このプロジェクトが私を変えました。その変化は、教育へのアクセスを拡大するという責任を伴うものでした。この取り組みは、今日において特に重要です。ユニセフの推計によると、教育資金の削減により、今年末までに世界で約 600 万人の子どもが退学を余儀なくされる可能性があります。この教育危機に対処するには、「寄付」から「奉仕」へと意識を変える必要があります。

南アフリカのナイズナに素晴らしい事例があります。そこでは、ロータリークラブが教育分野で持続可能なインパクトを生み出しています。ナイズナ・ロータリークラブは2019年、地域のパートナーと協力し、2025年までに地域のすべての子どもが質の高い幼児教育を受けられるようにする方法を模索しました。地域社会からの協力も得て、問題の理解に努め、行動を起こしました。

その結果生まれたプロジェクトは、恵まれない地域の女性たちの力を解き放ち、幼児教育センターの開設と運営を実現させました。今日、このプロジェクトは何千もの子どもと家族を支援しています。今後も何世代にもわたり、教育を提供し続けるでしょう」

このインパクトを世界のほかの地域でも再現できれば、地域社会から信頼と評価を得ることができます。

そして、より多くの地域社会がロータリーを信頼すれば、入会したいという人が増えます。しかし、まずはそのような人びとを受け入れなければなりません。

当たり前のように聞こえるかもしれませんが、これは私たちが長年苦勞している課題です。若きローターアクターとしてロータリーに入会しようとした時、私は抵抗に遭いました。

ある日、私はクラブの昼食例会に行きました。以前にも招待を受けて参加したことがありました。

若いローターアクターだった私を見て、そのクラブの会長は「ここで何をしているんだ？」と言いました。

ロータリーに入会するためだと、私は答えました。会場にいた全員が振り向き、私を見ました。

彼はこう言いました。「何という厚かましきだ！ただ入会できるわけがないだろう。招待が必要だ」と。

そこであきらめることもできましたが、私はこう言い返しました。「子どもが親の家に入るのに招待が必要だとは知りませんでした」

会場が沈黙に包まれる中、ソジ・フォウオデさんというロータリアンがこう声を上げました。「インカ、私が君を推薦するよ」

こうして私はロータリアンになったのです。

しかし、もしソジさんが声を上げてくれなかったら？私が会員になることはなく、今日こうして皆さまの前に立つこともなかったでしょう。

当時よりは良くなりましたが、一部のクラブは、世界をオープンに受け入れるどころか、今も閉ざされたままです。

若い人の意見が尊重されなかったり、考えや背景が異なる人が歓迎されなかったりすることがあります。このような状況では、入会する見込みのある人びとを入会前に失ってしまうことになるのです。

ロータリーにはもっと多くの会員が必要です。理事会は、2030年までにロータリアンを125万人、ローターアクターを12万5千人にするという会員増強目標を掲げています。この目標の達成は、私たち全員から始まります。

ですから、この国際協議会の開幕にあたり、皆さまには、人びとをどのように迎え入れるかを考えていただきたいと思います。例会や奉仕プロジェクトでの皆さまの態度ひとつで、誰かのロータリーのストーリーが始まるかもしれないし、終わるかもしれないのです。

これが、私たちが目標を達成する方法です。皆さまが地区の目標達成を導けば、ロータリー全体の目標を共に達成できます。しかし、地区の目標が何であれ、特に会員増強については、ご自分のベストを超えていただきたいと思います。

従来、最も多くの資金を集め、最も多くの会員を集め、最も大規模なプロジェクトを実施するクラブが称賛されてきました。

これは重要なことです。ただし、最も健全な競争は、クラブ間ではなく、過去と現在との間であるべきです。

過去5年～7年を振り返っていただくよう、それぞれの地区とクラブをお願いします。会員増加で最高を記録した年度はいつでしたか？ファンドレイジングで最高を記録した年度はいつでしたか？最も大きなインパクトをもたらしたプロジェクトは何でしたか。

それらの年度がわかったら、その最高記録を超えていただきたいのです。

皆さまは、人生のうち1年間を地区ガバナーとして過ごします。皆さまがリーダーを務めるこの1年を振り返った時、人びとにどのような年度であったと言ってもらいたいのですか？人びとがいかに多くのことを覚えているかに驚くでしょう。

最高だった年度の入会者が10名だったなら、少なくとも11名を目指すべきです。数年前に5万ドルを募金したなら、次年度は5万5千ドルを目指してみてください。ほかよりも優れていることを証明するためではなく、自分たちが最高の形になるためです。

こんな格言あります：

「グッド」から「ベター」、そして「ベスト」へ。

歩みを止めてはならない。

「グッド」が「ベター」になり、「ベター」が「ベスト」になるまでは。

この考え方は、クラブや地区に当てはまるのと同様、私たち自身にも当てはまります。「変化」と「インパクト」を常に意識するマインドセットが必要です。

「変化」と「インパクト」は同じではないということを覚えておくことが大切です。変化は始まりに過ぎません。インパクトこそが永続するのです。

ロータリーの大規模プログラム補助金による「健康な家族のための協力」が数年間実施されているナイジェリアでの事例を紹介します。

プログラム開始から間もない頃、私は試験的都市にある保健センターを訪問しました。自分の目で見たかったのです。

主任医師は、私がロータリー会員であるということだけ知っていました。

彼は私を温かく迎え、約18カ月前からロータリーと協力していること、協力の開始後間もなく乳児死亡率と妊産婦死亡率が急激に低下したことを話してくれました。

ロータリーが介入する前は、多くの女性が妊婦健診を避けていました。しかし、健診は母子ともに安全な出産に欠かせません。ロータリーの支援により、妊婦が健診に通うシステムが整い、地域社会からの協力も得られました。受診率がアップし、死亡率が下がりました。

医師と話した後、私は、このプロジェクトが今後数十年にわたりナイジェリア全土で命を救い続けるであろうことを、はっきりと見ることができました。これこそが、私が「持続可能なインパクト」と呼ぶものです。

ロータリー会員である私たちは、より良い未来というビジョンを共有しています。それは、ポリオのない世界、平和な世界、誰もが質の高い教育を受けられる世界です。

そのビジョンを現実にするには、自身の内なる変化を意識し、解き放たなければなりません。「成果」だけでなく、「インパクト」を重視すべきです。

ティアさんがロータリークラブの夕食に招待されたことの「成果」は、彼女は孤独を感じなくなったことです。しかし、その「インパクト」は、彼女とクラブの仲間が生涯にわたって希望とコミュニティ意識を持ち続けることです。

ナイジェリアでの「健康な家族のための協力」の「成果」は、乳児と妊産婦死亡率の低下です。しかし、その「インパクト」は、今日だけでなく、世代を超えてずっと、子どもたちが母親の愛情と導きのもとで育つということです。

私たちは、2030年の会員増強目標を必ずや達成します。その達成による「成果」は、世界のロータリー会員が増えることであり、ロータリーがある場所では良いことが起こることを私たちは知っています。その「インパクト」は、今後も長年にわたり、より強くて効果的なロータリーが築かれることです。

友人の皆さま、その未来は私たちから始まります。しかし、それは私たちのロータリーでの活動が終わった後もずっと続かなければなりません。この理由により、2026-27年度の会長メッセージは「持続可能なインパクトを生み出そう」です。

持続可能なインパクトを生み出す方法は数多くあります。世界的には、ポリオ根絶という約束を果たすこと、そしてロータリー平和センターの恩恵を最大限に活かすことを意味します。

クラブと地区では、より多くの人を迎え入れ、2030年会員増強目標の達成に向けて役目を果たすことを意味します。

そして皆さまは、人びとが好奇心を持ち、問いかけをし、ロータリーファミリーに与えられた無限の可能性を受け入れて自分自身の中に持続可能なインパクトを生み出せるよう、インスピレーションを与えることができます。

結果を出し、自分の中に持続可能なインパクトを生み出すことへの意欲をクラブと会員にどう喚起できるかを考えてください。

進歩は自ずと起きるものではありません。それ自身の内なる変化から始まります。

親愛なる地区ガバナーエレクトの皆さま、成功とは向こうからやって来るものではありません。自分でつかみに行かなければならないのです。

自分を変えられれば、クラブと地区を変えられます。地区を変えられれば、地域社会を変えられます。そして、地域社会を変えられれば、世界で、地域社会で、自分自身の中で、持続可能なインパクトを生み出すことができるのです。

朋友の皆さま、ありがとうございます。国際協議会へようこそ。

横田 孝久 (よこた たかひさ)

2026-27 年度ガバナー



生年月日 1962 (昭和 37) 年 8 月 12 日
東大阪 RC 入会日 2007 (平成 19) 年 7 月 4 日
職業分類 パワーツール機械製造
勤務先 ヨコタ工業株式会社 代表取締役社長

経 歴
1986 年 3 月 早稲田大学 第一文学部 卒業
1986 年 4 月 原田産業株式会社 入社
1989 年 6 月 ヨコタ工業株式会社
1996 年 10 月 同社専務取締役就任
2006 年 10 月 同社代表取締役就任 現在に至る

ロータリー歴
2011-12年度 地区ローターアクト委員会副委員長
2013-14年度 クラブ幹事
2017-18年度 地区青少年交換委員会委員長
2018-19年度 地区学友委員会委員長
2019-20年度 地区青少年保護のための危機管理委員会委員
2020-21年度 クラブ会長
2021-22年度 地区危機管理委員会委員
2023-24 年度 IM 第 4 組ガバナー補佐

その他
ロータリー日本財団 メジャードナー
ロータリー日本財団 ベネファクター
ロータリー米山記念奨学会 米山功労者 (マルチプル)

賞 罰 なし

2025-26年度より有効

私たちロータリアンと*ローターアクトは；

- ◆ 持続可能な良い変化を生むために、多様性を重んじ、あらゆる側面で公平さを促進し、異なる考えや価値観をもつ人々による貢献を大切に、DEI「多様性・公平さ・インクルージョン」を実現します。
- ◆ RIテーマを理解し、地域の特性にあった活動を通じて、それぞれが「魅力ある・元気ある・個性ある」クラブになる事を目指します。
- ◆ ロータリーの原点である親睦と奉仕を根幹とし、世界および地域社会で良い変化を生み出します。
- ◆ 世界の未来を担う青少年の活動を支援し、若きリーダーの育成に努めます。

* 2019年規定審議会は国際ロータリーの組織規定を改正し、ローターアクトクラブが国際ロータリーの加盟クラブになりました。

地区中期3ヶ年目標 (2025-26~2027-28)

1. より大きなインパクトをもたらす

- ポリオ根絶のために啓発活動とファンドレイジングを推進します。
- 持続可能でインパクトをもたらす奉仕を強化します。

2. 参加者の基盤を広げる

- メディア、ソーシャルメディアや地域社会で、クラブと地区のインパクトを紹介し、公共イメージ向上を推進します。
- クラブと会員の多様化を推進します。

3. 参加者の積極的なかわりを促す

- 全クラブが将来のビジョンや中期計画を策定するよう推奨します。
- 新しいプログラムや行事、学びと交流の機会を創出します。
- クラブが毎年クラブ優秀賞の受賞を目指すことを推奨します。

4. 適応力を高める

- ロータリアンやローターアクトが、地域で、国際社会で活躍するためのより多くの道をつくっていきます。
- 新たなテクノロジーや社会の変化に迅速かつ柔軟に対応していきます。

2026-27年度 地区年次目標

1. 【IMPACT】より大きなインパクトをもたらす

- ・ 世界ポリオデーにRACを中心にポリオ根絶イベントを開催し、ロータリーファミリーやロータリアンと協働し、発信します。
- ・ 財団補助金活動（DG・GG）を実施し、そのストーリーを発信します。
- ・ 財団寄付目標を達成します。RCは年次基金\$150、PP\$50、恒久基金\$30、RACはクラブまたは個人から合計\$100の財団寄付。
- ・ 前年踏襲型の活動を見直し、よりインパクトある事業を目指します。

2. 【REACH】参加者の基盤を広げる

- ・ YECやRYLAなど青少年プログラムを強化します。
- ・ RCとロータリーファミリーの協働を促進します。
- ・ 新しい形のクラブの設立を目指します。
- ・ ロータリーブランドとロゴを正しく使います。

3. 【ENGAGEMENT】参加者の積極的なかわりを促す

- ・ 3year rolling goalsを通じてクラブのビジョンや中期計画の策定または改訂を促します。
- ・ あらゆる行事を魅力的な学びの機会として、会員の参加促進を図ります。
- ・ クラブの垣根を越えて会員同士の交流を図ります。
- ・ DEIへのコミットメントを強化します。
- ・ クラブや個人のロータリー各賞の受賞を促します。
- ・ より多くの会員に寄付して貰えるよう米山記念奨学会を支援します。
(ロータリアンの寄付目標@¥30,000、特別寄付者割合の前年比増)

4. 【ADAPT】適応力を高める

- ・ ラーニングセンターと配信の活用を促し、研修制度を見直します。
- ・ 全会員のMy Rotaryへの登録と活用を促します。
- ・ ADGによるクラブ・サポート・ミーティングを通じてクラブ課題の共有を促します。
- ・ 地区委員会のデジタル化を強化します。

2026-27年度のための会長エレクト・ラーニングセミナー

2026-27年度 地区予算の概要

- 1.地区予算の策定と管理
- 2.地区予算の内容

2026-27年度地区財務委員会
委員長 吉城 直孝 (東大阪RC)

地区予算の策定と管理

地区財務に関わるRIのルール

① 地区賦課金

- ・地区賦課金納入は全ロータリアンの責務
- ・賦課金の額は全会長エレクトの3 / 4の承認が必要

② 年次財務報告

- ・決算・監査の実施と全クラブ過半数の承認
(年度終了1年以内、全クラブ出席の会合又はクラブ投票)

地区予算管理スケジュール

ガバナー エレクト期	2025年	11月	地区委員会活動計画ヒアリング、地区予算案策定
	2026年	3月	地区予算案説明（会長エレクト・ラーニングセミナーにて）
4月		地区予算承認（クラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナーにて）	
ガバナー期	2026年	7月 ┆ 6月	・主要行事予算書審議（3か月前） ・ 同上 決算書審議（1か月後） ・委員会決算報告作成
直前 ガバナー期		2027年	8月
	10月	地区決算クラブ承認	
	12月	地区大会報告	

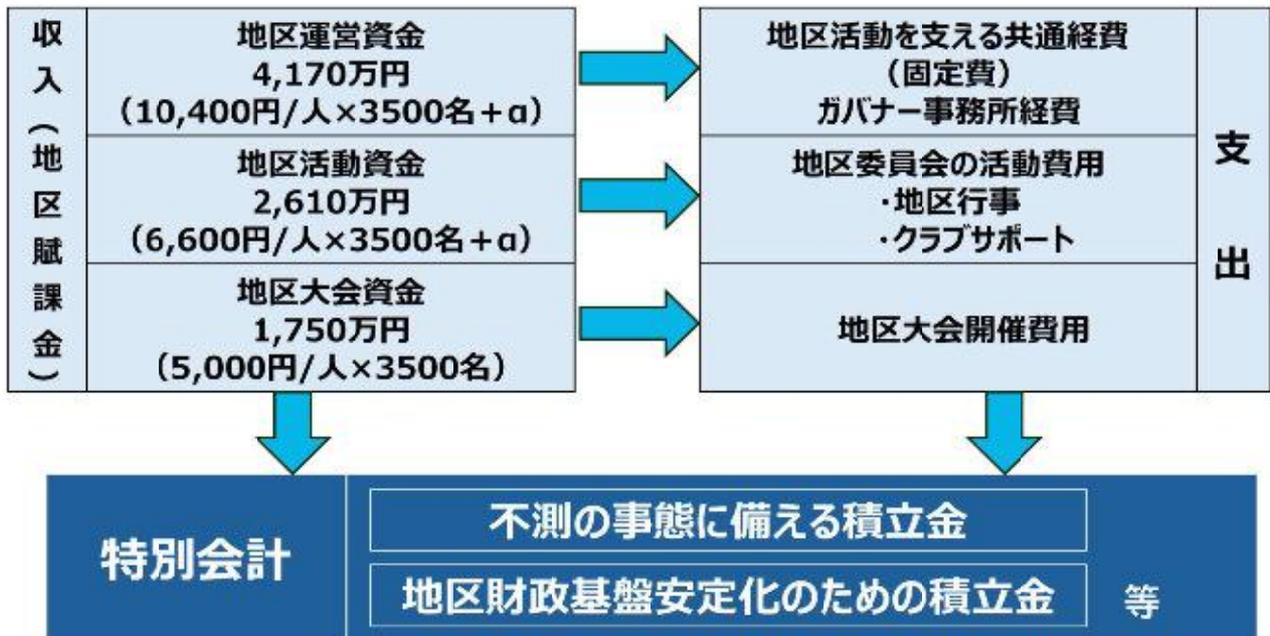
地区財務委員会の使命と役割

- 使命**
- ・地区資金の健全な運営と透明性の確保
 - ・より効果的・効率的な資金の活用の推進

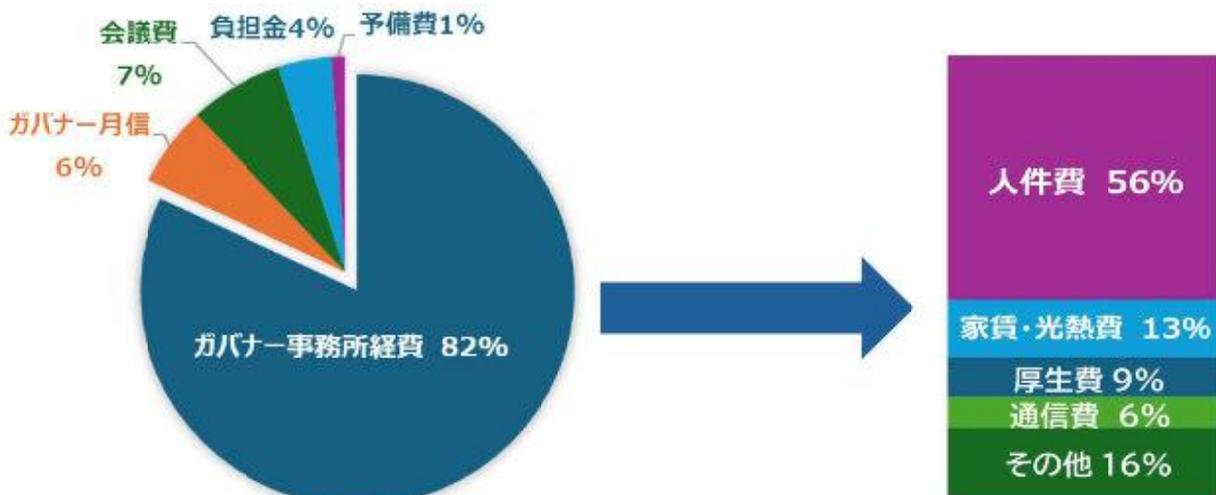
- 役割**
- ・地区予算の策定, 執行状況のフォロー、決算
 - ・主要事業個別予算書・決算書の精査、審議
 - ・建設的な予算策定への助言

地区予算案の内容

地区予算の構成

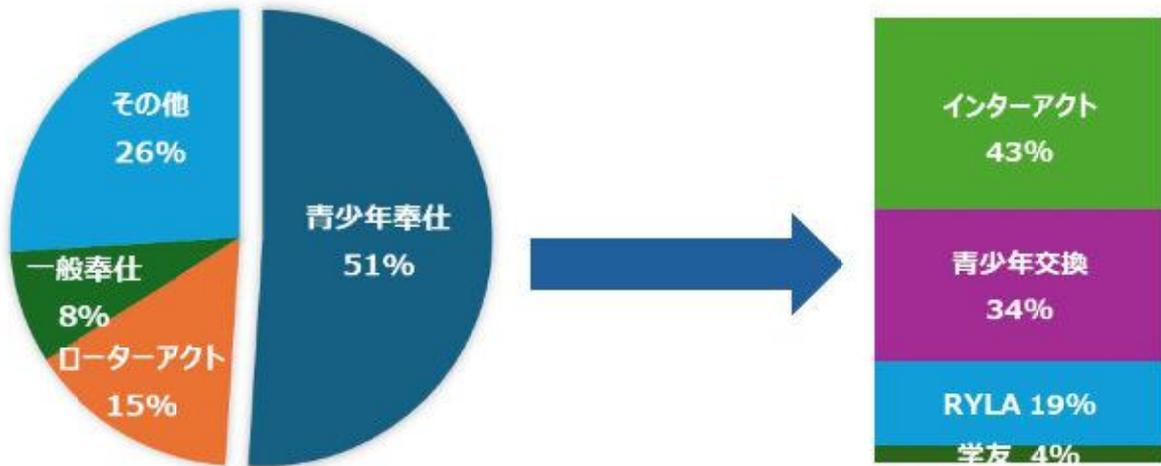


地区運営資金の構成



地区運営資金 4,170万円

地区活動資金の構成



地区活動資金 2,610万円

地区特別会計の構成

特別会計

用途を特定した積立金

期間	目的	口座名	用途
中長期	不測の事態に備える	危機管理積立金	危機発生時への対応
		災害支援積立金	大規模災害支援
	財政基盤の安定	地区活動資金積立金	地区活動資金
		地区基金	地区財政基盤安定積立金
短期	特定目的費用	地区大会資金	地区大会予備費用

クラブ会長エレクトへのお願い

- ① 予算(案) の精読と理解
- ② 質問の受付（受付期間：3月7日～3月27日）
- ③ クラブリーダーシップ・ラーニングセミナーにて審議・決議

ご清聴ありがとうございました

2026-27年度 地区予算案

【地区運営資金】

想定会員数

3,500

【収入の部】

科目	2024-2025年度	2025-2026年度	2026-2027年度	前年度予算比
1. 地区資金	33,600,000	36,540,000	36,400,000	-140,000
2. RI補助金	1,292,590	1,292,590	1,292,590	0
3. 人件費分担金	3,000,000	3,000,000	3,000,000	0
4. 受取利息				0
5. 雑収入		1,000,000	1,000,000	0
収入合計	37,892,590	41,832,590	41,692,590	-140,000

【支出の部】

科目	2024-2025年度	2025-2026年度	2026-2027年度	前年度予算比
A負担金				0
1. ガバナー会	672,000	696,000	700,000	4,000
2. ロータリー文庫	1,008,000	1,044,000	1,050,000	6,000
3. 平和奨学生支援協力金	50,400	52,200	105,000	52,800
小計	1,730,400	1,792,200	1,855,000	62,800
B. 会議費				0
1. PETS・地区チームラーニングセミナー	1,200,000	1,800,000	1,800,000	0
2. 合同地区委員会	0	0	0	0
3. G補佐・地区幹事会	50,000	50,000	50,000	0
4. GE国際協議会	730,000	730,000	1,000,000	270,000
5. 予備費	100,000	100,000	100,000	0
小計	2,080,000	2,680,000	2,950,000	270,000
C. ガバナー関係費				0
1. ガバナー事務所経費	31,080,000	34,760,000	34,339,200	-420,800
2. ガバナー月信費	2,000,000	2,400,000	2,400,000	0
3. ガバナー補佐経費	10,000	10,000	10,000	0
4. 直前DG記念品	100,000	100,000	100,000	0
小計	33,190,000	37,270,000	36,849,200	-420,800
D. 総予備費	892,190	90,390	38,390	-52,000
支出合計	37,892,590	41,832,590	41,692,590	-140,000
収支差額	0	0	0	0
前年度繰越金	13,161,684	13,161,684	13,161,684	0
E. 大阪・関西万博積立金繰入額	0	0	0	0
F. 災害支援積立金繰入額	0	0	0	0
G. 地区基金繰入額	0	0	0	0
次年度繰越金	13,161,684	13,161,684	13,161,684	0

ガバナー事務所経費

科目	2024-2025年度	2025-2026年度	2026-2027年度	前年度予算比
1. 家賃・光熱費	4,450,000	4,450,000	4,450,000	0
2. 給料・手当	17,150,000	19,000,000	19,570,000	570,000
3. 厚生費	2,750,000	3,040,000	3,131,200	91,200
4-1. コンピューター関係費用	1,582,000	1,309,300	400,000	-909,300
4-2. ウェブサイト関連費		1,272,700	1,400,000	127,300
5. DG・DGE交通会合費	1,160,000	1,160,000	1,160,000	0
6. 印刷費	1,100,000	1,100,000	1,000,000	-100,000
7. 交通通信費	1,600,000	1,900,000	1,900,000	0
8. 文献費	100,000	100,000	100,000	0
9. 事務用品費	460,000	460,000	260,000	-200,000
10. 什器備品費	200,000	200,000	200,000	0
11. 雑費	470,000	710,000	710,000	0
12. 予備費	58,000	58,000	58,000	0
合計	31,080,000	34,760,000	34,339,200	-420,800

2026-27年度 地区予算案

【地区活動資金】

【収入の部】

科目	2024-2025年度	2025-2026年度	2026-2027年度	前年度予算比
1. 地区資金	23,520,000	22,620,000	23,100,000	480,000
2. 地区活動資金戻入	0	0	0	0
3. RI規定審議会派遣積立金戻入	0	0	0	0
4. 地区活動資金積立から繰入	0	0	3,000,000	3,000,000
収入合計	23,520,000	22,620,000	26,100,000	3,480,000

【支出の部】

科目	2024-2025年度	2025-2026年度	2026-2027年度	前年度予算比
A. 地区委員会活動費				0
1. DG指名(委)	0	0	0	0
2. 公共イメージ向上部門				0
公共イメージ向上(委)	270,000	280,000	380,000	100,000
HP制作費	0	0	0	0
公共イメージセミナー	110,000	100,000		-100,000
メディアコンファレンス	150,000	150,000	280,000	130,000
委員会活動費	10,000	30,000	30,000	0
PRTIMES		0	70,000	70,000
3. 奉仕活動部門				0
拡大増強(委)	310,000	210,000	0	-210,000
増強セミナー	300,000	200,000		-200,000
委員会活動費	10,000	10,000		-10,000
ガハナー主催イベント	0	0		0
交流活性化(委)	0	1,440,000	0	-1,440,000
交流サイト制作費		1,200,000		-1,200,000
交流サイトサーバー費用		240,000		-240,000
クラブ奉仕委員会			530,000	530,000
会員増強セミナー			200,000	200,000
交流活性化小委員会			300,000	300,000
委員会活動費			30,000	30,000
職業奉仕(委)	282,300	156,300	213,600	57,300
クラブ委員長会議	101,300	156,300		-156,300
クラブ活動支援	0	0	16,600	16,600
ロータリアンとローターアクターとの懇談会	171,000	0	197,000	197,000
経営塾	0	0	0	0
委員会活動費	10,000	0	0	0
国際・社会奉仕(委)	210,000	100,000	151,800	51,800
クラブ委員長会議	200,000	100,000	151,800	51,800
委員会活動費	10,000	0	0	0
4. 青少年奉仕部門				0
青少年奉仕統括委員会	200,000	200,000	200,000	0
合同委員長会議	200,000	200,000	200,000	0
委員会活動費	0	0	0	0
青少年交換(委)	4,030,000	2,950,000	4,550,000	1,600,000
支援金50万×4C、短期5万×4C	2,400,000	1,200,000	2,200,000	1,000,000
9月1泊オリエンテーション	250,000	150,000	200,000	50,000
8月来日学生歓迎パーティ	50,000	150,000	210,000	60,000
12月クリスマスパーティー	200,000	200,000	200,000	0
6月来日スピーチコンテスト	200,000	200,000	200,000	0
3月白馬スキー旅行	250,000	500,000	540,000	40,000
日本文化体験		0	410,000	410,000
ROTEX活動費	300,000	400,000	240,000	-160,000
HF懇談会2回G事務所	30,000	30,000	30,000	0
プログラム参加費	0	0	0	0
クラブ委員長会議登録料	30,000	50,000	50,000	0
5月広島研修	250,000	0	200,000	200,000
6月歓送会	0	0	0	0
委員会活動費	70,000	70,000	70,000	0

2026-27年度 地区予算

科目	2024-2025年度	2025-2026年度	2026-2027年度	前年度予算比
インターアクト(委)	6,200,000	5,300,000	5,800,000	500,000
海外研修	5,940,000	5,000,000	5,300,000	300,000
年次大会	150,000	150,000	250,000	100,000
SCRUM発行	0	0	0	0
新入生歓迎会(ホスト:池田くれはIAC)	100,000	100,000	200,000	100,000
新クラブ提唱準備金	0	0	0	0
クラブ合同会議	0	50,000	50,000	0
海外研修顧問費用	0	0	0	0
香港IAC受入費用	0	0	0	0
機材購入	0	0	0	0
委員会活動費	10,000			0
RYLA(委)	2,490,000	2,500,000	2,600,000	100,000
秋のRYLAセミナー	2,000,000	0	0	0
春のRYLAセミナー	0	2,000,000	2,100,000	100,000
スキルアップセミナー	200,000	200,000	140,000	-60,000
研修会	0	0	0	0
賛助会費	0	0	0	0
備品購入費(参加記念品)	0	0	0	0
登録料	0	0	0	0
TeamRYLA活動助成金	280,000	290,000	350,000	60,000
委員会活動費	10,000	10,000	10,000	0
学友委員会	360,000	210,000	196,000	-14,000
委員会活動費	10,000	80,000	66,000	-14,000
ロータリー学友会総会11月	150,000	0	0	0
ロータリー学友会総会5月	150,000	100,000	100,000	0
広報活動他	50,000	30,000	30,000	0
大家族懇親会		0	0	0
5. 米山奨学部門				0
米山奨学(委)	310,000	330,000	330,000	0
委員会活動費	10,000	30,000	30,000	0
クラブ支援金	0	0	0	0
PC購入	0	0	0	0
たすき	0	0	0	0
マスク寄贈	0	0	0	0
米山奨学生学友会(関西)活動費	300,000	300,000	300,000	0
各大学奨学金担当者会議	0	0	0	0
クラブ米山奨学委員長及びカウンセラー研修会	0	0	0	0
奨学生・カウンセラー対象レクリエーション	0	0	0	0
米山梅吉記念館訪問・OR東大寺見学	0	0	0	0
次年度奨学生採用選考(12月~1月)	0	0	0	0
奨学生修了式・歓送会	0	0	0	0
新入生オリエンテーション	0	0	0	0
クラブ担当カウンセラー補助金	0	0	0	0
米山学友メンター制度補助金	0	0	0	0

2026-27年度 地区予算

科目	2024-2025年度	2025-2026年度	2026-2027年度	前年度予算比
6. ローターアクト部門				0
ローターアクト(委)	6,189,000	3,570,000	3,762,000	192,000
海外研修	0	0	0	0
委員会活動費	10,000	30,000	30,000	0
事業費	0	0	0	0
年次大会	0	0	0	0
新クラブ提唱補助	0	0	0	0
地区連絡協議会	0	0	0	0
第一回地区献血	0	0	40,000	40,000
四地区合同情報交換会、交流会	50,000	50,000	200,000	150,000
地区海外研修	800,000	800,000	1,000,000	200,000
第二回地区献血	0	40,000	40,000	0
新人研修会	0	40,000	40,000	0
リーダーシップフォーラム	0	40,000	20,000	-20,000
地区年次大会	500,000	600,000	600,000	0
各地研修会	150,000	200,000	200,000	0
諸会議	0	100,000	100,000	0
地区役員渉外	405,000	380,000	222,000	-158,000
地区RAC運営	190,000	240,000	220,000	-20,000
感染予防対策備品、zoom費用等	0	0	0	0
地区行事による損害保険	84,000	50,000	50,000	0
世界RACDAY第37回全国ローターアクター研修	3,000,000	0	0	0
世界ポリオデーガハナー主催イベント	1,000,000	1,000,000	1,000,000	0
7. ロータリー財団部門				0
ロータリー財団(委)	410,000	430,000	421,800	-8,200
委員会活動費	10,000	30,000	50,000	20,000
財団セミナー	200,000	200,000	151,800	-48,200
補助金管理セミナー	200,000	200,000	220,000	20,000
ガハナー主催イベント	0	0	0	0
8. 危機管理委員会	150,000	150,000	150,000	0
登録料	0	0	0	0
印刷費	0	0	0	0
講師謝礼	120,000	120,000	120,000	0
委員会活動費	30,000	30,000	30,000	0
9. ラーニング委員会	100,000	100,000	100,000	0
10. 規定・決議審議委員会	100,000	100,000	100,000	0
11. 大阪のロータリー100周年委員会	0	0	0	0
12. 大阪・関西万博関連事業推進委員会	0	0	0	0
13. RI規定審議会派遣積立金	0	0	400,000	400,000
14. RIJYEM維持協力会	676,000	676,000	676,000	0
15. 危機管理積立金	0	0	0	0
16. コロナ対策費	0	0	0	0
クラブ委員長会議配信費(職業・国際・社会・青少年奉仕)	0	0	0	0
セミナー配信費(財団・公共イメージ・補助金・増強)	0	0	0	0
2023-24地区チーム研修セミナープログラム配信費	0	0	0	0
プログラム配信用 臨時回線手配	0	0	0	0
2023-24PETプログラム配信費	0	0	0	0
プログラム配信用 臨時回線手配	0	0	0	0
予備費	0	0	0	0
17. 予備費	1,000,000	717,700	338,800	-378,900
小計	23,287,300	19,420,000	20,900,000	1,480,000
B. RI会長DG協調事業費	500,000	500,000	500,000	0
C. 賠償責任保険	300,000	300,000	300,000	0
D. IMロータリーデー補助金	600,000	2,400,000	2,400,000	0
E. RI理事支援金			2,000,000	2,000,000
支出合計	24,687,300	22,620,000	26,100,000	3,480,000
収支差額	-1,167,300	0	0	0
前年度繰越金	7,048,502	5,881,202	5,881,202	0
E. 大阪・関西万博積立金繰入額	0	0	0	0
F. 災害支援積立金繰入額	0	0	0	0
G. 地区基金繰入額	0	0	0	0
次年度繰越金	5,881,202	5,881,202	5,881,202	0

2026-27年度 地区予算案

【特別会計】

1.地区大会資金

【収入の部】

科目	2024-2025年度	2025-2026年度	2026-2027年度	前年度予算比
1. 地区資金	16,800,000	17,400,000	17,500,000	100,000
2. 地区大会会計戻入額	0	0	0	0
収入合計	16,800,000	17,400,000	17,500,000	100,000

【支出の部】

科目	2024-2025年度	2025-2026年度	2026-2027年度	前年度予算比
1. 地区大会会計繰入額	16,800,000	17,400,000	17,500,000	100,000
2. 100周年記念 100年の歩み	0	0	0	0
3. 100周年記念講演	0	0	0	0
4. 万博特別会計繰入	0	0	0	0
支出合計	16,800,000	17,400,000	17,500,000	100,000
収支差額	0	0	0	0
前年度繰越金	9,797,560	9,797,560	9,797,560	0
次年度繰越金	9,797,560	9,797,560	9,797,560	0

2. 米山奨学生生活動費

【収入の部】

科目	2024-2025年度	2025-2026年度	2026-2027年度	前年度予算比
1. 地区奨学生生活動費(奨学会より)	2,800,000	2,800,000	2,800,000	0
収入合計	2,800,000	2,800,000	2,800,000	0

【支出の部】

科目	2024-2025年度	2025-2026年度	2026-2027年度	前年度予算比
1. 米山関連行事支出額	2,800,000	2,800,000	2,800,000	0
支出合計	2,800,000	2,800,000	2,800,000	0
収支差額	0	0	0	0
前年度繰越金	0	0	0	0
次年度繰越金	0	0	0	0

3. RI規定審議会派遣積立金

【収入の部】

科目	2024-2025年度	2025-2026年度	2026-2027年度	前年度予算比
1. 地区活動資金繰入額	300,000	400,000	400,000	0
収入合計	300,000	400,000	400,000	0

【支出の部】

1. RI規定審議会派遣費用	1,200,000	0	0	0
2. 規定審議会会議費	0	0	0	0
支出合計	1,200,000	0	0	0
収支差額	-900,000	400,000	400,000	0
前年度繰越金	1,300,000	400,000	800,000	400,000
次年度繰越金	400,000	800,000	1,200,000	400,000

4. 危機管理積立金

【収入の部】

科目	2024-2025年度	2025-2026年度	2026-2027年度	前年度予算比
1. 地区活動資金繰入額	0	0	0	0
収入合計	0	0	0	0

【支出の部】

1. 危機対応支出額	0	0	0	0
支出合計	0	0	0	0
収支差額	0	0	0	0
前年度繰越金	20,000,000	20,000,000	20,000,000	0
次年度繰越金	20,000,000	20,000,000	20,000,000	0

5. 地区基金

【収入の部】

科目	2024-2025年度	2025-2026年度	2026-2027年度	前年度予算比
1. 地区運営・活動資金繰入額				0
収入合計				0

【支出の部】

科目	2024-2025年度	2025-2026年度	2026-2027年度	前年度予算比
1. 地区基金支出額				0
支出合計				0
収支差額				0
前年度繰越金	30,000,000	30,000,000	30,000,000	0
次年度繰越金	30,000,000	30,000,000	30,000,000	0

6. 大阪・関西万博積立金

【収入の部】

科目	2024-2025年度	2025-2026年度	2026-2027年度	前年度予算比
1. 大阪・関西万博積立金繰入額	0	0	0	0
収入合計	0	0	0	0

【支出の部】

科目	2024-2025年度	2025-2026年度	2026-2027年度	前年度予算比
1. 大阪・関西万博積立金支出額	5,000,000	0	0	0
支出合計	5,000,000	0	0	0
収支差額	-5,000,000	0	0	0
前年度繰越金	5,000,000	0	0	0
次年度繰越金	0	0	0	0

7. 災害支援積立金

【収入の部】

科目	2024-2025年度	2025-2026年度	2026-2027年度	前年度予算比
1. 災害支援積立金繰入額	0	0	0	0
収入合計	0	0	0	0

【支出の部】

科目	2024-2025年度	2025-2026年度	2026-2027年度	前年度予算比
1. 災害支援積立金支出額	0	0	0	0
支出合計	0	0	0	0
収支差額	0	0	0	0
前年度繰越金	20,000,000	20,000,000	20,000,000	0
次年度繰越金	20,000,000	20,000,000	20,000,000	0

8. 地区活動資金積立金

【収入の部】

科目	2024-2025年度	2025-2026年度	2026-2027年度	前年度予算比
1. 地区活動資金積立金繰入額	0	0		0
収入合計	0	0	0	0

【支出の部】

科目	2024-2025年度	2025-2026年度	2026-2027年度	前年度予算比
1. 地区活動資金積立金支出額	0	0		0
地区活動資金へ繰入			3,000,000	3,000,000
支出合計			3,000,000	3,000,000
収支差額	0	0	-3,000,000	-3,000,000
前年度繰越金	5,000,000	5,000,000	5,000,000	0
次年度繰越金	5,000,000	5,000,000	2,000,000	-3,000,000



2026-27 年度 クラブへの依頼事項

ガバナー公式訪問

懇談会	クラブ例会開始の1時間前に懇談会を開催してください。基本的に出席者はクラブ会長、幹事を含む理事、役員の皆様です。(朝例会のクラブは、例会後に開催)
メイクアップ料	ガバナー公式訪問日のメイクアップ料は免除をお願い致します。
車代など	交通費、手土産等は辞退申し上げます。
例会食事	公式訪問日が「節食例会」や「軽食」等に該当する場合も特別なご配慮は無用です。クラブの慣習や方針を優先してください。
卓話	原則ノート型PCを使用致します。PCは持参しますので、プロジェクター、スクリーン、音声ケーブルのご用意をお願い致します。なお、会場の都合でプロジェクター、スクリーン等の準備の難しい場合、遠慮なくお申し出ください。紙面にて準備致します。
同行幹事	PCの設営・操作の為に地区幹事が1、2名同行致しますが、メイクアップ料は徴収してください。
ニコニコや寄付	ご容赦をお願い致します。
卓話原稿	週報用原稿は、公式訪問後ただちにガバナー事務所よりクラブ事務局宛に送信致します。

ガバナー補佐訪問

ガバナー公式訪問前の ガバナー補佐訪問	ガバナー公式訪問の2週間前までに、担当ガバナー補佐がクラブを訪問致します。補佐訪問時、クラブ協議会を開催してください。
その他のガバナー補佐 訪問	ガバナー補佐は、クラブ活動計画やクラブ活動進捗等の確認の為に、必要に応じてクラブ訪問させていただきます。担当ガバナー補佐との日程調整にご協力をお願い致します。
メイクアップ料	メイクアップ料は免除をお願い致します。
その他	ガバナー公式訪問同様、交通費や手土産のご配慮は無用です。ニコニコや寄付につきましてはご容赦をお願い致します。

ガバナー補佐訪問のためのクラブ情報

活動計画書 2026年7月1日までにガバナー事務所へ提出してください。

概況報告書 2026年7月1日までにガバナー事務所へ提出してください。

「クラブ現況報告書」兼「確認書」
(ガバナー補佐クラブ訪問報告書) ガバナー補佐訪問日(できれば、当該訪問日の一週間前)までにガバナー補佐へご提出下さい。

クラブ・セントラル 出来るだけ早くクラブの目標を入力してください。

My Rotary とクラブ・セントラル

My Rotary My Rotary に登録すると国際ロータリーに関するあらゆる情報が閲覧でき、またクラブ・セントラルからクラブの目標や成果を閲覧することができます。

クラブ・セントラル 目標を設定し、達成状況を確認できるオンラインツールです。クラブ会長エレクトは先ずご自分の年度のクラブ目標を入力下さい(事務局員が代わって入力することもできますが、できるだけ会長自身で入力願います)。会員増強の取り組み、奉仕活動、財団への寄付を計画し、進捗を確認できるほか、クラブ優秀賞の目標達成状況を確認することもできます。また、クラブのリーダーが毎年変わる中で、目標とその達成状況が記録され、引き継ぎをよりスムーズに行うことができます。

ガバナー月信

閲覧推進 ガバナー月信にはクラブや会員にとって、RI や地区委員会、地区内外の有益かつ最新の情報が掲載されています。全てのクラブ会員が積極的にご覧いただけるよう工夫をお願いします(特に IT の苦手な会員に対してのサポートは強化してください)。

オンライン配信 ガバナー月信は毎号地区ホームページに掲載の上、各クラブの会長・幹事に直接メール配信致します。また、クラブ事務局にもメール配信致しますので、少なくとも理事、役員にはご確認いただけるようご手配ください。なお、メール配信のため、会長・幹事のメールアドレスをガバナー事務所までご提供くださいますようお願い致します。

クラブの活動 積極的にガバナー月信に投稿してください。ガバナー月信担当幹事から記事をお願いすることもございます。原稿作成と提出にご協力ください。

地区ホームページについて

クラブの活動 積極的に地区ホームページに投稿してください。投稿方法はガバナー事務所にお問合せください。

RI・地区情報	地区ホームページには国際ロータリーやロータリー財団をはじめとする多様かつ有益な情報が掲載されています。積極的な閲覧をお願い致します。
交流サイト	交流サイトが開設されます。詳細は別途ご案内致します。

地区委員（自クラブ会員または他クラブ会員）によるクラブ卓話について

地区委員会への依頼	他クラブの地区委員へ卓話を依頼される場合、必ず2カ月前までに地区委員会（ガバナー事務所を通じて）へ連絡ください。 直前のご依頼はお断りさせていただく場合がございます。
メイクアップ料	他クラブの地区委員へ卓話依頼をされる場合、メイクアップ料は免除をお願い致します。
謝礼など	卓話者（他クラブの地区委員）への謝礼（交通費を含む）は無用です。
ニコニコなど	卓話者（他クラブの地区委員）のニコニコなど寄付はご容赦ください。
自クラブ地区委員	地区委員には例会時に、地区委員会活動など報告を依頼してください。

地区委員（出向者）の推薦

地区委員推薦時期	例年10～11月頃にガバナーとガバナーエレクトが各クラブに要請致します。
出向者推薦の目的	委員会活動を通してロータリアンが将来のリーダーとしての豊かなスキル、経験を積み熱意を育み、クラブの活動や運営を支援することを目的とします。
地区委員の要件	地区委員はクラブが推薦し、ガバナーエレクトが任命します。 下記要件を備えた会員を推薦してください。 <ul style="list-style-type: none"> ・クラブの瑕疵なき正会員 ・ホームクラブの例会および行事や事業に積極的に出席している方 ・委嘱された地区委員の職務を、熱意をもって遂行する意思と能力を有する方 ・将来のリーダーとして有望な方 ・異なる委員会に連続出向とならない者 ・出向歴が継続、非継続にかかわらず10年を超えない方 ・ロータリアンの行動規範を遵守できる者

各IM組 会長・幹事会

目的	親睦や情報交換に加え、IMロータリーデー等の開催にあたり、ガバナー補佐の指導・助言を得てIM内クラブの合意を形成する大切な機会です。適宜開催を推奨致します。
ガバナー補佐との日程調整	ホストクラブは必ず、ガバナー補佐と日程調整の上、ご案内ください。

ガバナー事務所 職員と担当業務

2026-27年度の職員担当業務は、決定次第改めてご連絡致します。

クラブ活動情報の発信 ...ふるってご活用ください。

ガバナー月信

- クラブの活動報告や情報など、地区内クラブにご提供ください。
 - 原稿は1000字程度で作成してください。
 - 原稿はワードで作成の上、メールで提出してください。
 - 原稿は月信担当幹事まで送信してください。
- 写真も歓迎致しますが、事業広報を目的としたものに限り
(クラブの記念撮影写真などはご遠慮ください)。

地区ホームページ

- クラブの活動報告や情報など掲載の上、情報発信にご活用ください。
- ホームページ掲載をご希望の場合、地区ホームページ担当職員までご相談ください。

連絡先・提出先 ...ガバナーへのご連絡は、以下の各担当までお願いします

地区代表幹事 : 渋川 了 (E-Mail : shibu@aroma.ocn.ne.jp)
ガバナー担当職員 : 栗正 久美 (E-Mail : kurimasa@ri2660.gr.jp)
Tel.06-6264-2660 Fax.06-6264-2661

ガバナー月信

担当幹事 : 美濃 弘和 (E-Mail : mino-h@eko-h.co.jp)
担当職員 : 決定次第、改めてご連絡致します。
Tel.06-6264-2660 Fax.06-6264-2661

地区ホームページ

担当幹事 : 大島 規弘 (E-Mail : NOshima@mgn.co.jp)
担当職員 : 決定次第、改めてご連絡致します。
Tel.06-6264-2660 Fax.06-6264-2661

その他

ガバナー事務所代表 (E-Mail : gov@ri2660.gr.jp)
Tel. 06-6264-2660 Fax. 06-6264-2661

2026-27年度 ガバナー公式訪問日程

2026年7月		8月	9月	10月	11月	12月
1	水	1 土	1 火 大阪グローバル	1 木 千里メイプル	1 日	1 火 ロータリー研究会
2	木	2 日	2 水 大阪フレンド	2 金	2 月	2 水 ロータリー研究会
3	金	3 月	3 木 大阪中之島 ★箕面	3 土	3 火 文化の日	3 木 ロータリー研究会
4	土	4 火 大阪北浜	4 金	4 日	4 水 池田	4 金 ロータリー研究会
5	日	5 水 大東中央	5 土	5 月 大阪堂島	5 木 大阪平野	5 土
6	月	6 木 大阪リバーサイド	6 日	6 火 大阪柏原	6 金	6 日
7	火	7 金	7 月 大阪上方(昼例会)	7 水 八尾	7 土	7 月
8	水	8 土	8 火 大阪東南+大阪城南 (合同)	8 木 大阪難波	8 日	8 火
9	木	9 日	9 水 豊中千里 ★大阪ネクスト	9 金 高槻東	9 月	9 水
10	金	10 月	10 木 大阪朋友	10 土	10 火 豊中	10 木
11	土	11 火 山の日	11 金 大阪心斎橋	11 日	11 水 大阪そねざき	11 金 地区大会
12	日	12 水	12 土	12 月	12 木 交野	12 土 地区大会
13	月	13 木	13 日	13 火 枚方	13 金 茨木川	13 日
14	火	14 金	14 月 大阪船場	14 水 茨木	14 土	14 月
15	水 大阪帝塚山	15 土	15 火 大阪天王寺	15 木 吹田 ★大阪水都	15 日	15 火
16	木	16 日	16 水 大阪北	16 金 大阪梅田東	16 月	16 水
17	金	17 月	17 木 東大阪東 ★大阪イブニング	17 土	17 火 千里	17 木
18	土	18 火 大阪鶴見	18 金 大阪城東	18 日	18 水 香里園	18 金
19	日	19 水 大阪城北	19 土	19 月 東大阪中央・西・みどり合 同 ★池田くれは	19 木 豊中南	19 土
20	月 海の日	20 木 大阪東 ★高槻西	20 日	20 火 吹田江坂	20 金 摂津	20 日
21	火	21 金 大阪淀川	21 月 敬老の日	21 水 守口	21 土	21 月
22	水 新大阪	22 土	22 火 国民の休日	22 木 大阪御堂筋本町 ★八尾Garden	22 日	22 火
23	木 大阪中央	23 日	23 水 秋分の日	23 金	23 月 勤労感謝の日	23 水
24	金 大阪	24 月 大阪東淀ちゃやまち	24 木	24 土	24 火	24 木
25	土	25 火 大阪南 ★大阪うつば	25 金	25 日	25 水 大阪咲洲	25 金
26	日	26 水 くずは	26 土	26 月 ★吹田西	26 木 大阪大淀&大阪梅田 (合同)	26 土
27	月 大阪西	27 木 大阪天満橋 ★守ロイブニング	27 日	27 火 大東(AG訪問9/29希 望)	27 金	27 日
28	火	28 金	28 月 大阪ユニバーサルシティ	28 水 高槻(AG訪問10/7希 望) ★茨木西	28 土	28 月
29	水 東大阪	29 土	29 火 大阪西北	29 木 茨木東	29 日	29 火
30	木 門真	30 日	30 水 大阪アーバン(07:30) 大阪西南	30 金	30 月	30 水
31	金	31 月 大阪北梅田		31 土		31 火

「クラブ現況報告書」兼「確認書」(ガバナー補佐クラブ訪問用)

クラブ名	ロータリークラブ		事務所 TEL		
訪問日	2026年 月 日 ()		クラブ創立年月日		
スポンサークラブ			子クラブ		
例会頻度	月 回		直近の例会出席率	%	
会長名			職業分類		
勤務先			勤務先 TEL		
幹事名			職業分類		
勤務先			勤務先 TEL		
例会場	会場場所			例会時間・曜日	: ~ : ()
	住所			T E L	
	駐車場	有 ・ 無			
	プロジェクター	有 ・ 無			
	音声ケーブル	有 ・ 無		スクリーン	有 ・ 無
懇談会	時間	: ~ :		※例会前の1時間として下さい。 <例> 12:30~例会の場合は11:20~12:20 18:30~例会の場合は17:20~18:20	
	会場場所				
	出席者				

会員増強実績	2026年 6月 30日 会員数 名 / 現在(月時点) 名	
会員増強への取り組み状況		
新会員研修の実施状況		
クラブの特性・個性(自慢)		
クラブの課題(問題点)と解決への取り組み		
地区への要望・質問 その他報告事項		

ガバナー補佐コメント	ガバナー報告日(月 日)

「クラブ現況報告書」兼「確認書」(ガバナー補佐クラブ訪問用)

地区委員出向状況(委員会名・出向者氏名)			
委員会	会員	委員会	会員
委員会	会員	委員会	会員
委員会	会員	委員会	会員

2026-27年度 RAC・青少年奉仕・米山奨学部門 活動状況			
ローターアクトクラブ提唱	有 ・ 無	インターアクトクラブ提唱	有 ・ 無
米山奨学生受入	有 ・ 無	青少年交換留学生受入	有 ・ 無

今年度 寄附目標(会員一人当たり)			
ロータリー財団(\$):	年次基金寄附:	ポリオプラス:	恒久基金:
米山記念奨学会(¥):			

直近のMy Rotary登録状況	%	
クラブセントラルへの活動目標の入力状況		
入力している	入力していない	まだ入力していないが今後入力していきたい
Rotary Showcaseへの投稿の検討		
投稿している	投稿していない	まだ投稿していないが今後投稿していきたい

2026-27年度 実施した(計画している)奉仕活動やプロジェクト ※RAC提唱クラブの場合合同事業かどうか
社会奉仕:
国際奉仕:
職業奉仕:
その他:

クラブ戦略計画委員会の有無と活動状況 及び クラブビジョンの有無
クラブ戦略計画委員会が ある ・ ない / クラブビジョンが ある ・ ない
委員会が「ある」場合(またはこれに準ずる組織や委員会の)活動状況

「会長エレクト・ラーニングセミナー」 『クラブ活性化は会長のやる気しだい！！』

国際ロータリー第2660地区
ラーニング委員会 委員長
四宮 孝郎

2026年 3月 7日

クラブの活性化とは？

- 奉仕活動を活発に
- 親睦を深める
- 例会を楽しく ⇒ 出席率を高める
- 新会員を迎え入れる

会員増強と退会防止

1年未満での退会	10%
3年未満での退会	48%

退会の理由

- 忙しくて例会に出席できない ??
- 忙しくて活動ができない ??
- 期待していたものと違う !!

入会間もない退会者は

ロータリーにとっての多大な損失



- メンター制度
- 年次の浅い会員にクラブでの役割を
- 同好会などの活用により親睦をはかる

会員の求めているものと違っている？

「変えてはならないもの」
「変えなければならないもの」

ビジョンの作成

3年計画 (3 Year Rolling Goals)



クラブの
健康チェック

会長にとってのリソース

- IM毎の会長・幹事会でのアイデア交換

- 理事会・委員会との意思疎通

多様性が求められる

- 歴史と伝統を重んじるクラブ

- 新しいタイプのクラブ

衛星クラブ・Eクラブ・パスポートクラブ
学友中心のクラブ・英語での例会・台湾で日本語例会

- お互いのクラブを認めあう（否定しない）

CREATE LASTING IMPACT



ご清聴ありがとうございました！



CREATE LASTING IMPACT

危機管理 ～ハラスメントの無い世界～

2026-27年度
RID2660危機管理委員会
委員長 大橋秀典

2026年3月7日 RID2660会長エレクトラーニングセミナー

地区危機管理マニュアル：5項目の重点的な危機

第2660地区にとって「好ましくない事態の全て」を危機と定義する中、
主として以下の5項目を重点的な危機と定めています。

1) 自然災害 (地震、津波、台風、大雨、洪水など)	
2) パンデミック (ウイルス性感染症の世界的大流行)	
3) ハラスメント (本日の重点テーマ)	
4) 個人情報保護	
5) 特殊詐欺・サイバー攻撃	

ゼロトレランス(ゼロ容認方針)

国際ロータリーは、青少年に対するハラスメントや虐待を絶対に容認しません。(ロータリー章典2.120.2)

すべての会員、およびロータリーの会合、行事、または活動に出席・参加する個人は、**いかなる形のハラスメントのない環境を維持すること**に力を注ぐべきであるという方針を明確にしています。(ロータリー章典26.120)

危機管理の絶対原則：72時間ルール

72時間以内

に必ず報告すること。(ロータリー章典2.120.2)

青少年に対する虐待やハラスメント(嫌がらせ)の申し立てなど、報告を受けてから(報告が上がった場合)、以下の状況にかかわらず適用されます：

- ・その真偽にかかわらず
- ・事案の重大性にかかわらず
- ・刑事上の事件性があるしにかかわらず

いかなる場合も、例外なく72時間以内の報告が義務付けられています。

72時間ルールの適用範囲と重大な結果

青少年交換プログラムにおける適用

重大事故、重篤な疾病、死亡、早期帰国、犯罪などが発生した時にも、同じく72時間以内に国際ロータリー（RI）に報告する必要があります。

報告義務違反の重大な結果（ロータリー章典41.050.7）

RI理事会は、個人、クラブ、地区が「適時の報告を故意に行わなかったこと」を知った場合、**クラブを終結させる**場合があります。

クラブ内でのハラスメント事案への対応

- ・迅速な審査：クラブまたはローターアクトクラブの理事会によって審査し、妥当な期間（通常は1カ月）内に回答するものとする。
- ・当事者の除外：違反の申し立ての対象者が理事会メンバーである場合、自ら審議から外れることが期待される。
- ・地区へのエスカレーション：クラブで適切に対応されなかったという懸念は、該当する書類を用いて地区ガバナーに伝えることができる。

リーダーの最重要義務

理事会、地区、またはゾーンのリーダーは、申し立てに迅速に対応するものとし、

申し立てを行った者に対する報復をしてはならない。



ロータリアンの行動規範とDEI

ロータリーは、協力的かつ前向きで健全な環境に寄与することを全会員に求めています。

ロータリー章典8.030.2.（2023年4月理事会会合）に基づく期待事項：

- ✓ 他者に公平に接し、敬意をもって接すること。
- ✓ 他者を尊重する言葉を使う。
- ✓ サポートを示す。
- ✓ 温かく迎え入れるインクルーシブな環境を助長する。
- ✓ 多様性を重んじる（ロータリーの多様性・公平さ・インクルージョン（DEI）の行動規範の遵守）。
- ✓ ロータリーや他のロータリー会員の評判を落とすような言動は避ける。

第2660地区 危機事案発生時の対応フロー

① 危機事案発生

（クラブ、ローターアクト、地区委員会、地区事業活動中）

② 速やかに報告

（ガバナー、地区危機管理委員会へ）

③ 助言・指導・解決

- ・クラブ内で発生した事案は「クラブ主体」で解決（委員会は助言）。
- ・地区委員会・事業で発生した事案は「地区内」で解決。
- ・解決できない場合は「危機管理委員会」が対応。

④ 必要に応じてガバナーからRIへ報告

※青少年の虐待・ハラスメントは必ず72時間以内に報告！

青少年奉仕プログラムに対する特別規定

未成年者が参加する事業においては、参加する青少年の安全・健康を守り、ハラスメントを完全に防止するための厳格な方針が適用されます。



- **飲酒の原則禁止：**
宿泊を伴うプログラムにおいて、同行ロータリアン・ローターアクトの飲酒は原則禁止。
- **接触禁止：**
飲酒した大人は、青少年との接触を厳禁とする。
- **適材の選出：**
クラブに対し、本規定を理解し協力できる人物の推薦を依頼する。
- **毎年の確認：**
同行者の義務と注重点、危機発生時の対応を毎年見直し、周知徹底する。



定義の確認：リスク管理と危機管理



・リスク管理（予防）

想定される危機をあらかじめ防止する目的で行う一連の取り組み。「あらかじめ危機を防ぐこと」に重点を置く。



・危機管理（計画・対処）

発生した（もしくは今後発生する）危機に対して、適切かつ迅速な対応を行うための一連の取り組み。



地区および関係委員長の責務

地区の責務（第1条）

青少年奉仕プログラムに参加する全ての青少年の安全と健康および健全な生活を守る。自然災害からの保護、各種虐待・ハラスメントの防止、事態発生時の適切な対応業務を行う。

青少年奉仕プログラム担当委員長の責務（第2条）

危機管理委員会と連携し、参加者に対して危機防止のための適切な指導・啓発を行う。事態発生時には、青少年の安全と健康の確保に努める。

地区危機管理委員会の任務

危機事案（第1条の5項目）について、ガバナーの統括下で以下の任務を遂行します。



リーダーの使命：安全と持続可能なインパクト

危機管理の要諦は、組織を守ること以上に、「人」を守ることにあります。

ゼロトレランスの姿勢を貫き、72時間ルールを遵守し、決して報復を許さないこと。

次年度クラブ会長、地区リーダーの皆様の迅速かつ公平なリーダーシップが、ハラスメントのない安全な世界と、Rotaryの「持続可能なインパクト」を生み出します。



法的対応・外部広報・特例のプロトコル

-  **・当局への通報：**
犯罪に該当すると判断したときは、原則としてガバナーが適時に刑事当局に対する手続きを行う。
-  **・外部への情報統制：**
報道機関等の外部への発表は、危機管理委員会において定める者が行う。その他の関係者は、知り得た情報を外部や他の会員に提供してはならない（徹底したプライバシー保護）。
-  **・米山記念奨学生的事案：**
地区米山委員会と協働で対応し、最終的な判断はガバナーと米山記念奨学会が協議のうえ決定する。

<ロータリー青少年交換プログラムとは>

青少年奉仕活動の一環として毎年高校生の交換プログラムが実施されています。およそ1年間（10～11ヶ月）の長期の交換が主たるものですが、春休みや夏休み中の短期間の交換を行う場合もあります。

このプログラムは国際理解と親善を推進するために、ロータリーが海外のロータリーとお互いの高校生を交換して、ホームステイをしながら海外の文化や習慣を体験させるものです。交換学生は交換期間中たくさんの友達を作り、その友情を深めることを求められます。ロータリーの青少年交換は単なる交換留学ではなく交換学生は親善大使としての役割を求められます。また、ロータリアンの子弟も参加できる唯一の留学プログラムです。

【派遣・交換実績】

2660地区では米国、カナダ、ブラジル、ドイツ、フランス、フィンランド、ポーランド、スイス、台湾等の国々と、毎年5名前後の生徒を相互に派遣しています。派遣国は青少年交換委員会が決定します。

【地区青少年交換委員会】

地区青少年交換委員会はガバナーの直轄の機関として設けられ、交換学生の皆さんやホスト・スポンサークラブのお世話にあたっています。

【青少年交換の目的】

派遣生は1年間の派遣期間内にその国の言語を習得すると共に、できるだけ多くのロータリアンや市民と交流し、その国の人情、風俗、文化、歴史、社会等について見聞を広め、あわせて日本について紹介することに努めます。また派遣生は派遣準備から派遣の期間を通じ、自他の違いを理解し受け入れる心と思いやりの精神を高めると同時に、自身の思いを相手に伝えることが出来るように人間力の向上に努めます。もって国際ロータリーの主唱する国際理解と国際親善を促進することを目的とします。ロータリー青少年交換は奉仕と異文化への理解を生み、ロータリーとの生涯にわたるつながりを育んでいます。異文化を理解し、国境を越えた友情と信頼を築く機会をもたらすことで、世界の平和を少しずつ実現できると私たちは信じて

います。

派遣生は帰国して後も R O T E X のメンバーとして、最低 3 年間は後輩の交換学生のサポートや R O T E X の行事の企画運営を行い、青少年交換プログラムやロータリー活動とのつながりを持って活動します。

【交換の期間】

長期交換 海外で約 10 ヶ月、(8 月中旬～6 月中旬)を過ごす長期交換では、複数のホストファミリー宅(3 軒程度)に滞在しながら現地の学校に通います。派遣先のロータリーの例会や行事に参加する他、世界中の交換留学生たちとの合宿やツアーに参加することもあります。

短期交換 数日間から数カ月間までの短期交換は、夏休みや春休みの期間中に行われます。

【参加費用】

青少年交換プログラムは派遣と受入の双方向が基本です。派遣生のスポンサークラブは受入生のホストクラブでもあります。通常、宿泊と食事代、学費はホストロータリークラブが負担します。そのほかの費用は地区やクラブによって異なりますが、通常、以下の費用を学生が負担します。

プログラム参加費 10 万円(長期) 往復航空券 旅行保険 旅券とビザにかかる費用
小遣い追加の旅行やツアーに参加する場合の費用等

【ホストクラブへの財政的支援】

地区委員会よりホストクラブへ 40 万円を支援します。支援金の用途は、毎月 3 万円がホストファミリーへの支援金、1 万円が受入生のお小遣いです。

【ホストクラブ・スポンサークラブのご負担】

受入生の通う学校との交渉やホストファミリー捜しの他、クラブ行事への参加費や授業料や通学費用などの負担が発生する場合がありますので、クラブとしての予算立てが必要になります。また受入生のクラブ担当ロータリアンやカウンセラー、地区委員会への出向委員の選任をお願い致します。

【申請方法】

交換学生となるにふさわしい原則地区内の 15～19 歳の学生が対象です。交換学生のスポンサーとなるロータリークラブを通して地区青少年交換委員会にお申し込み下さい。今年は 4 月に募集開始、9 月に選考を行います。

【2026-27年度の地区青少年交換委員会の取組みと目標】

青少年交換委員会は青少年交換プログラムの強化と活性化に取り組み、より効果的なプログラムの実施を目指します。

- ① 年度の派遣候補生選考数は長期交換6名と短期交換数名を目標とします。
- ② 青少年交換プログラムへの関心度向上に務め、募集期間の早期かつ長期化(4月募集開始)を行います。

また、募集方法の多様化も検討します。(学校推薦、IM組推薦等)

- ③ クラブ負担の軽減のため、複数のロータリークラブでの共同ホストクラブを推奨します。
- ④ 地区委員会主催の事業以外にも、地区内外のロータリークラブ、RACやROTEXの事業への交換学生の参加を推奨し、共同事業等の実施を検討しつつ、より多くの奉仕活動への参加や交流の機会を提供します。
- ⑤ ロータリアンやロータリアン以外の皆様にホストファミリーバンクへのご登録をお願いし、青少年交換プログラムご理解とご協力を頂けるホストファミリーの確保に務めます。

派遣候補生

Rotary  rotary
第 2660 地区 youth
exchange

Rotary International District 2660
Service Above Self - One Profit Most Who Serves Best

ロータリー青少年交換プログラム

募集要項

応募締め切り
2025 年 8 月 30 日 (土)
面接・選考
2025 年 9 月 13 日 (土)
第1回オリエンテーション
2025 年 11 月 8 日 (土)
全8回開催予定

派遣候補生とは？

ロータリーから派遣される国でホームステイし、現地の高等学校に通いながら、言葉や文化・歴史を学び、生活様式や習慣を体験します。現地の人々と交流し、日本の文化や伝統を伝え、親善大使として国際理解と交流の架け橋となる人材です。

主な交換相手国 (近年の実績)

アメリカ、カナダ、フランス、フィンランド、スウェーデン、台湾、スイス、ドイツ等

【募集人数】 5名程度

【費用】 プログラム参加費 (¥100,000)、派遣先までの往復旅費、保険料、現地での諸雑費は本人(保護者)の負担になります。現地での生活費、現地高校の学費および少額のお小遣いは派遣先ロータリークラブが負担します。

【応募方法】 推薦ロータリークラブを通じて、地区青少年交換委員会またはガバナー事務所にお申込みください。

【交換期間】 2026年8月出発 約1年間

【応募期限】 2025年8月30日(土)期限厳守

【選考方法】 提出書類による書類選考の後、面接にて決定します。

【派遣先等】 派遣先は青少年交換委員会で決定します。ご希望の国・地域に沿えない可能性もありますが、合否通知後に派遣先を不服としての辞退は原則として承っておりませんので、ご理解とご了承をお願いします。

応募資格
申込方法は
裏面へ

青少年交換プログラムとは？

【青少年交換プログラム】は、1920年代にヨーロッパでロータリアンの子供同士を交換し、互いにホームステイさせ、我が子のように育ててみようという試みに端を発しています。子供たちは異国という厳しい環境の中で、好意に溢れたロータリアンの庇護のもと、異文化にふれあい生活することで、互いの立場や違いを認め、尊重する真の国際人として成長してきました。その後このプログラムは、「次世代の青少年の育成」という有意義な奉仕活動として認められ、1972年にRIの定める正式プログラムとなりました。近年、世界中で年間約9,000人の16歳から18歳の学生が参加しています。こうした成り立ちからこのプログラムのみ、ロータリアンの家族の参加が認められています。



国際ロータリー第2660地区 青少年交換委員会
【問い合わせ】

国際ロータリー第2660地区 ガバナー事務所

〒54100 52

大阪市中央区安土町1511

トヤマビル東館6F

TEL 0662642660

FAX 0662642661

MAIL gov@ri2660.gr.jp



メール用QRコード

2025-26年度募集(2026-27年度派遣)

●応募資格

- ▶ 出発時、16～18歳の高校生であること。
- ▶ 健康で礼儀正しく、水準以上の学力を持ち、外国語の習得に意欲的な学生であること（オリエンテーション内のプレゼンテーション等は日本語と英語で行います）。学業成績は、学年で上位1/3以内の者。（在学高校により差があるので、相談に応じます。）
- ▶ 異文化、異なる環境で、ルールを守り、1年間過ごすことができる積極性と適応力を備えていること。
- ▶ 学校長の推薦と、1年間の派遣先での修学許可が得られる学生であること。（派遣中における現在の学校での単位取得等に関しましては学校とご相談ください。また、派遣相手国での学校の単位は基本的に取得できません）
- ▶ ロータリークラブから派遣されることを理解し、帰国後もロータリーや他の派遣生との交流を大切にすること。

申し込み期限

2025年8月30日(土)

■期限厳守願います■

長期交換の他に、夏休みなどに数週間ずつ交換する短期交換プログラムもあります。詳細は地区委員会またはガバナー事務所にお問い合わせください。

派遣希望学生・保護者の皆様へ

- 推薦して頂けるロータリークラブに応募用紙一式をご請求下さい。ホームページからもダウンロード出来ますので、下記QRのリンクをご参照ください。

■応募には下記の用紙全ての提出が必要です。

- ・YE応募用紙（改訂版）
- ・派遣学生スポンサークラブ確認書
- ・派遣学生誓約書
- ・RYEP参加クラブ覚書（MOU）
- ・青少年交換ボランティア誓約書

ロータリー用語が含まれている書類もありますので、わかりにくい場合は推薦クラブにお問合せください。

- 必要事項を記入し、学校長の署名・捺印、推薦ロータリークラブの会長・幹事の署名・捺印の上、成績証明書を添えて推薦ロータリークラブにご提出ください。

- 書類作成に関してサポートが必要な場合は、ガバナー事務所にご相談ください。

【重要】
青少年交換プログラムは、
ロータリークラブが奉仕活動として
行いますので、
必ずロータリークラブの推薦が必要です

ロータリアンの皆様へ

- 派遣学生を推薦したクラブは、原則として下記の事項を行う必要があります。

- 交換相手国からの来日学生の受け入れ
- 来日学生のお世話をするカウンセラーの選出
- ホストファミリーの確保（滞在中は単一では無く、複数のホストファミリーで預かり、各家庭での生活を通して、いろいろな経験をするという考えに基づいたルールがあります）
- 推薦クラブに対し、地区より支援金が提供されます。派遣人数・地区予算によって変動しますが2025-2026年度は、年間40万円の予定です。内訳はホストファミリーに月3万円×10ヵ月、受入学生にお小遣い月1万円×10ヵ月です。
- 地区委員会で開催する各種オリエンテーション、交流会などには必ずご出席をお願いします。
- 申込用紙は募集要項と共にクラブ事務局に送付しております。地区ホームページからもダウンロード出来ますのでご活用ください。
- 記入済みの申込用紙は、申込期限までにクラブ事務局よりガバナー事務所へご提出ください。
- 応募に関してサポートが必要な場合は、ガバナー事務所にご相談ください。



派遣先で他国の学生たちと

ホストファミリーバンクに登録しませんか

第2660地区では、下記の要件を満たす国際交流に関心のある全ての方に「ホストファミリーバンク」への登録を推奨しています。

- ★ 学生に「食」「住」環境を無償で提供していただけること（月3万円の補助があります。）
- ★ ロータリーの趣旨を理解し、随時ロータリークラブ担当者と連絡が取れること
- ★ 必要に応じて面談や家庭訪問を受け入れていただけること

詳細は最寄りのロータリークラブまたはガバナー事務所までお問合せください

国際ロータリー第2660地区 青少年交換委員会

国際ロータリー第2660地区 ガバナー事務所
 〒541-0052

大阪市中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館6F
 TEL 06-6264-2660 FAX 06-6264-2661
 MAIL gov@ri2660.gr.jp



国際ロータリー第2660地区
 のホームページ 青少年交換プログラム

国際ロータリー第 2660 地区
ロータリークラブ
会長・幹事 各位
青少年奉仕委員会 委員長 各位

ガバナー 吉川 健之
青少年奉仕統括委員長/ガバナーエレクト 横田 孝久
2026-27年度青少年交換委員会委員長 藤原 史嗣

ホストファミリー・バンク登録へのお誘い

拝啓 日頃はロータリークラブ活動にご尽力をいただき誠にありがとうございます。

さて、早速ですが当地区は青少年奉仕活動の一環として「青少年交換プログラム」を実施する認定を国際ロータリーより受けています。

(注:青少年交換は国際ロータリーに認定された地区だけが実施できるプログラムです。)

このプログラムには長期交換・短期交換、新世代交換の3種類の交換プログラムがあり、中でも長期交換は国際理解と親善を推進するため、各クラブが海外のロータリークラブとお互いの高校生を交換し、相互の文化や習慣を体験させるもので、当地区は1994年度以降、延べ239名を20カ国以上(表1参照)と交換してきた実績があります。

このプログラムは参加する青少年だけでなく、受け入れるロータリークラブやホストファミリー、そして地域社会にも非常に多くの恩恵をもたらしています。

交換学生達は、青少年交換を通じて、他国での生活のあらゆる面をホストファミリーから学び、他国の教育制度を体験する事により、学業面でも人間的にも成長を遂げ、世界に対する視野が広がるとともに、自己に対する理解も深まります。

同時に、受け入れクラブ、ホストファミリー、そして地域社会全体も異文化出身の学生との親密な交流を通じて豊かになることができます。

従来はホストファミリーになりたくても、所属クラブが青少年交換プログラムに参加していないとその機会がありませんでした。

そこで、当地区青少年交換委員会は【ホストファミリーバンク】を設立・運営し、より多くの方にホストファミリーとしてロータリーの国際的な素晴らしい奉仕活動に直接参加する機会を提供しています。ロータリアン自身、または知人の方をホストファミリーとして【ホストファミリーバンク】に事前登録していただくことで、所属クラブに依存することなくホストファミリーを受けられることができるようになりました。

ホストファミリーとして、私達の未来を託す学生と交流し、青少年の育成と同時に自身の見聞を広める機会を体験して下さい。

敬具

表 1：第 2660 地区交換実績（1994 年度以降の相手国と延べ人数）

相手国	人数	相手国	人数	相手国	人数	相手国	人数
アメリカ	96	ハンガリー	8	インド	2	オーストリ	1
カナダ	32	ニュージーラン	6	スイス	3	メキシコ	1
ドイツ	16	ポーランド	6	スウェーデン	2	台湾	1
フランス	26	チェコ	4	スペイン	2	不明	1
フィンランド	19	ブラジル	6	ノルウェー	2		
ベルギー	9	オーストラリア	4	アルゼンチン	1		

【ホストファミリーバンク 登録要項】

ホストファミリーの経験がない方には多くの不安があり、登録をためられるご家庭もあるかもしれませんが、実際に受け入れする場合には、ホストファミリーを対象にした説明会やオリエンテーションもご用意しておりますし、初めての方には短期間（夏休みなど）の受け入れを体験していただく事もできますので、どの様なことでもご相談下さい。

※受入れ場所：第 2660 地区内、または近隣地区（通学可能範囲
（受入学生の学校は複数あり、年度により異なります）

※受入れ期間：3ヶ月前後（短期の登録も可）

※受入れ時期：受入れをお願いする時に改めて受入れの可否をお伺いします。

※受入れ辞退：ホストファミリーバンクへの登録はホストファミリーを強要するものではありません。ホストファミリーの事情を最優先しますので、受入れ時期やご家族の状況などにより受入れを辞退する事ができます。

※主な役割： 家族の一員（他の家族と同じ権利や義務を与える）として受入れ、日本（家庭）での習慣について適応できるように助ける。

※部屋の確保：原則として個室を使用（同性同世代の同室も可能）

※外国語： 必要ありません。

※登録手続き：添付の別紙「ホストファミリーバンク登録申込書」にご記入下さい。
（申込者がロータリアン以外の場合、推薦ロータリアンの欄もご記入願います。）

※申込先： 国際ロータリー第 2660 地区 青少年交換委員会 ホストファミリーバンク係
〒541-0052 大阪市中央区安土町 1-5-11 トヤマビル東館 6 階
[TEL:06-6264-2660](tel:06-6264-2660) FAX:06-6264-2661 Email:nakamura@ri2660.gr.jp

※その他： 詳細についてのお問い合わせは、ガバナー事務所（担当：中村）までご連絡下さい。

ホストファミリーバンク 登録申込書

推薦者： _____

所属ロータリークラブ： _____

■申込者について記入してください。(申込者がロータリアンでない場合は推薦者もご記入下さい)

ホストファーザー		ホストマザー	
ロータリアンですか？ <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 所属クラブ ()		ロータリアンですか？ <input type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ 所属クラブ ()	
氏名	フリガナ	氏名	フリガナ
職業		職業	
住所	〒 _____ 最寄駅 _____ 駅		
連絡先	TEL	連絡先	TEL
	FAX		FAX
	携帯		携帯
	E-mail		E-

■家族全員（含む別居家族）とその他の同居者全員を記入してください。

家族及び同居者構成	氏名	性別	年齢	職業	続柄	同居又は別居
		<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女				<input type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 別居
		<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女				<input type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 別居
		<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女				<input type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 別居
		<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女				<input type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 別居
		<input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女				<input type="checkbox"/> 同居 <input type="checkbox"/> 別居

■受入条件を記入してください（該当項目に○または記入してください）

期間： 1ヶ月以内 3ヶ月程度	その他に受入条件があれば記入願います。
時期： 随時 春 夏 秋 冬	
性別： 男 女 いずれも可能	
個室： あり なし（同性同世代で共用）	
ペット： 犬 猫 その他（ ）	

■ホストファミリーの実績があれば記入してください。

受入期間	相手国名	学齢	性別
年 月 ~ 年 月		小 中 高 他	
年 月 ~ 年 月		小 中 高 他	
年 月 ~ 年 月		小 中 高 他	

本情報は青少年交換ホストファミリー・以外の目的には使用いたしません。

26-27年度 世界ポリオDAY

日時：2026年10月18日

場所：ツイン21

大阪ビジネスパーク駅より徒歩5分



次年度の世界ポリオDAYでは、スポGOMI（スポーツゴミ拾い）を行います。

スポGOMIとは、、、

ゴミ拾いを競技化した日本発祥の環境保全スポーツである。

チーム内で制限時間内に、指定された範囲内でゴミを拾い、量だけでなく種類ごとにポイント化して競い合うスポーツ。

単なる清掃活動ではなく、楽しさ・競技性・チームワークを通じて、環境問題への意識向上を目的としている。



スポGOMIは日本発祥ですが、現在は30カ国以上で開催され、世界大会も行われている国際的な環境スポーツです。

スポGOMIのルール

・チーム編成

3~5名が1チームを組み、チーム全員で協力して競技を行う

・競技時間

1時間（60分）

・禁止事項

故意にゴミを持ち込む行為

私有地・立入禁止区域への侵入

危険物（注射器・割れたガラス等）を無理に拾う行為

競技中の走行・危険行為

・判定・計量

競技終了後、スタッフ立会いのもと計量・確認

分別不十分な場合、減点または無効となる場合あり

最終順位は主催者・審判の判定をもって確定



燃やすごみ

紙類、布類、雑紙類、弁当・食品容器包装ごみ

100g → 10pt

※炭酸、草、落ち葉、枝、家の廃材等は、燃えるゴミとして含まれません。



燃えないごみ

ビニール袋、ガラス類、鏡、フライパン、せともの類、
靴箱、ライター、鏡、小さな金属類など

100g → 5pt

※小型電化製品(ドライヤー、髪剃りシェーバー)位の大きさのモノはOKです。
それ以上のモノは粗大ゴミ扱い、フロッタ、レンガなどは含まれません。



プラごみ

プラスチック容器・瓶、コンビニ袋、その他のプラスチック製品

100g → 50pt



ビン、缶、ペットボトル、スプレー缶

100g → 10pt

四角パーク型前後、中身を空ける。

【小さい袋】

たばこの吸い殻

100g → 100pt

ファシリテーション説明

RID2660 2026-27年度
ラーニング委員長 延原健二

2026 3/07
会長エレクト・ラーニングセミナー (PELS)

トレーニング（研修）からラーニングへ

地区チーム・研修セミナー	地区チーム・ラーニングセミナー
会長エレクト・研修セミナー (PETS)	会長エレクト・ラーニングセミナー (PELS)
地区研修・協議会	クラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナー

トレーニング（研修）

目的 出来るようになる（スキル取得）
即戦力を作る
手順が決まっている（反復練習）
接客練習、操作訓練

ラーニング

理解を深める（知識・思考の獲得）
思考力を育てる
自分で考える余地が大きい（探求・応用）
歴史理解、理論学習

ファシリテーション ラーニングに必要な技法

参加メンバーの発言を促しながら、多様な意見を引き出し、議論を広げ、重要なポイントに導きながら、合意形成をサポートする

サポート役：ファシリテーター 正解を教える人ではない ガバナー補佐、地区ラーニング委員会委員

良いファシリテーションにするために、参加者に守ってもらいたいルール

- ・他人の意見に否定から入らない 肯定が基本 「なるほど」「いいですね～」
- ・発言は2分以内 結論から短く話す 「結論+理由」
- ・人の話を最後まで聞く
- ・PC、スマホ禁止（ファシリテーションに必要な情報収集のため以外）
- ・全員が話し手となり、聞き手となる配慮を各自が心がける

RID2660 地区ビジョン

・RIメッセージを理解し、地域の特性にあった活動を通じて、それぞれが
「魅力ある・元気ある・個性ある」クラブになることを目指します。

ラーニングの目的

終了時には、次のことが出来るようになります。

1. 会長エレクトによるロータリーの2026-27年度年次メッセージを活用し、クラブ会員を鼓舞する
2. ガバナーエレクトによる2026-27年度地区方針を理解し、クラブの活性化を図る
3. クラブ会員の満足度を高めるための枠組みとして行動計画を活用できるように支援する
4. 有意義な奉仕活動の機会を通じて、クラブ入会への関心を高め、会員の参加を促す



会長エレクト・ラーニングセミナー(PELS)

国際ロータリー日本事務局 会員増強・体験推進室 尾畑 知洋
2026年3月7日(土)



国際ロータリーのネットワーク



日本事務局の協働体制



会員増強・体験推進室

会員増強
新クラブ設立
組織規程
クラブでの体験
rijapan@rotary.org



財団室

ロータリー財団業務
(寄付と認証、
ポリオ、平和センター、
補助金など)
rijpn.trf@rotary.org



経理室

人頭分担金
寄付入金手続
財団寄付領収証発行
公益財団法人業務
rijpn.finance@rotary.org



業務推進室

日本事務局の
バックオフィス業務
rijpn.pi@rotary.org

その他の重要な連絡先

クラブ情報・会員情報の更新
My ROTARYアカウント

データサービス部
Data@rotary.org

その他の質問

ロータリーサポートセンター
RotarySupportCenter
@rotary.org

クラブ名、会員氏名等は半角英数・アルファベットで！

会員IDも併せてのご明記がより確実です！

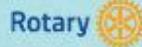


会員増強・体験推進室

—
2

国際ロータリーの組織改編

国際ロータリーの組織改編、日本事務局の新体制について



国際ロータリー世界本部を含む全てのオフィスにて、従来のクラブ・地区支援室(CDS)と会員増強チーム、青少年保護チームが統合され再編成されました。これに伴い、日本事務局の「クラブ・地区支援室」は、その役割とともに、「会員増強・体験推進室」として、新たな体制で業務を開始することになりました。

「会員増強・体験推進室」におきましては、会員増強、クラブでの体験の充実および向上を主要な使命とし、クラブ・地区の皆さまと協働し、パートナーとしてお力添えできるよう努めてまいります。

また、日本事務局を含む国際事務局には設置されておりませんが、「文化・価値推進室」という新たなチームも創設されました。このチームは、世界中のクラブ、地区、ロータリー会員に対して、ガバナンスやコンプライアンス

ス、青少年と会員の保護、インクルーシブな環境づくり、そして生産的かつ収束ある対話の促進を支援します。

日本事務局としても両室と連携し、高潔さの推進とともに、世界理解、親善、平和の促進に寄与できますよう努めてまいります。

引き続き、皆さまのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。なお、連絡先につきましては従前より変更ございません。下記のとおり改めてご案内申し上げます。各チームの主な業務内容に加え、新たにデータベース部およびロータリーサポートセンターの役割・窓口も整理しておりますので、ご参照いただけましたら幸いです。

今後とも、何とぞよろしくお問い合わせ申し上げます。

日本のロータリー会員の皆さまへ

Member and Participant Experienceチームは、12月8日付で会員増強および、より充実したクラブでの体験の実現に一層注力することを目的として再編されました。あわせて国際ロータリーには「文化・価値推進室」が新設され、青少年保護や紛争解決、成人に関わるハラスメント対応などの分野において専門的な支援体制が整いました。私は同チームの責任者として、昨年初めより本再編を主導してまいりました。決して容易なプロセスではありませんでしたが、会員および参加者の皆さまのニ



Nora Zei

General Manager & Member and Participant Experience Officer

ズが変化し続ける中で、柔軟に対応していくために不可欠な取り組みであると確信しています。

日本のロータリー会員の皆さまが日々積み重ねてこられている「超我的奉仕」を体現する取り組みは、世界中のロータリーにとって大きな力です。私たちは今後も皆さまが安心して活動に集中でき、より良いクラブでの体験を実感していただけるよう、引き続き全力で支援してまいります。

ロータリーの友
2026年3月号より抜粋

会員増強・体験推進室



会員増強 クラブでの体験

- クラブ独自の会員種類
- 帰属意識
- 成人のハラスメント
- ベストプラクティス



新クラブ設立

- クラブの種類・形式・モデル
- ロータリークラブ、ローターアクトクラブ、衛星クラブ
- インターアクトクラブ
- ロータリー地域社会共同体



組織規定

- 規定審議会
- 決議審議会
- 定款細則・ロータリー章典



ラーニング

- PELS/GELS、国際協議会、ロータリー研究会等でのラーニングセッション

ロータリーの行動計画

rotary.org/actionplan

より大きな インパクト をもたらす

- ポリオを根絶し、残された遺産を活用する
- ロータリーのプログラムおよびロータリーが提供する体験に焦点を当てる
- インパクトをもたらし、それを測る能力を高める

参加者の 基盤を 広げる

- 会員基盤と参加者の基盤を広げ、多様化する
- 参加者がロータリーを体験する新しい方法を創り出す
- クラブの柔軟性とアピール力を高める
- インパクトとブランドに対する理解を築く

参加者の積極的な かかわりを 促す

- クラブが会員の積極的参加を促せるよう支援する
- 個々の参加者をよりよく理解し、サポートする
- 個人的／職業的なつながりを築く新たな機会を提供する
- リーダーシップ育成とスキル開発のための学びの機会を提供する

適応力を 高める

- 研究と革新、およびリスクをいとわない文化を築く
- ガバナンス、構造、プロセスを合理化する
- 意思決定におけるより多様な考え方を育む

ロータリーの行動計画

戦略計画立案ガイド



クラブの健康チェック



クラブを通じて できること



クラブの強化/活性化 「クラブでの体験」



クラブでの体験をどのように向上できるでしょうか？ 会員に尋ねましょう！

改善のための行動につなげられるフィードバックを得ることが、これまで以上に簡単になりました。人気の会員アンケートの新しいオンライン版を活用し、定期的に提案を募りましょう。



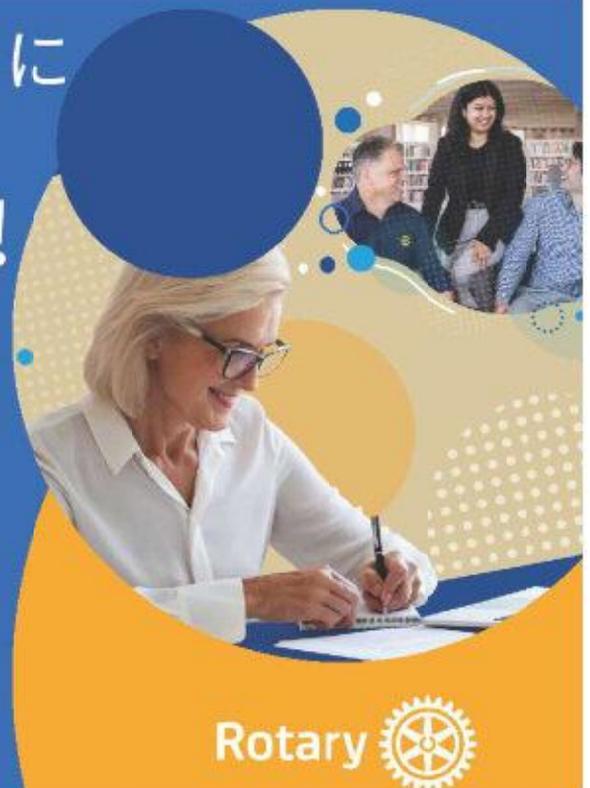
会員関心事
アンケート



会員満足度
アンケート



退会者
アンケート



Rotary 

クラブの強化/活性化 会員/会員候補者への体験オーダーメイド



クラブモデル(特徴)

- 例会回数
- 関心/興味特化型
- 国際性
- 奉仕活動特化型



独自の会員身分

- 家族会員
- 法人会員
- 準会員
- 若いリーダー



バリア(障壁)の除去

- 例会時間と場所
- 参加方法のオプション
- 会費

紛争/ハラスメント 意見の不一致がもたらすものとは？





成人のハラスメント

ロータリーの定義 (ロータリー章典26.120.抜粋)

ハラスメントとは大まかに定義すると、個人またはグループを、以下の特性に基づいて、言葉であれ身体的であれ、脅迫、中傷、侮辱、または攻撃する言動を指す：

年齢	民族	人種
肌の色	障がい	宗教
社会経済的地位		文化
性別	性的志向	性自認



成人のハラスメント

リソース & 参考資料

● ロータリー章典

- 26.120. 会合、行事、または活動におけるハラスメントのない環境
- 26.140. 行動規範
- 2.010.1. 機能の喪失(8.の記載)

● ラーニングセンター

- ハラスメントの防止と対処
- 帰属意識のクラブ文化を育む
- 積極的参加と帰属意識(基本・中級)
- 無意識のバイアス

新クラブをつくろう ～クラブのモデルを組み合わせで考える～

クラブの種類 例会の形式 モデル・特徴の例

- ロータリークラブ
- ローターアクトクラブ
- (衛星クラブ)

- 対面式
- オンライン形式
- 対面+オンライン
(ハイブリッド)

- 従来型
- 分野特化型(例:環境、子ども食堂)
- 関心・興味グループ(例:アート、ゴルフ)
- 法人メンバー中心
- 学友/元RAC中心
- 奉仕活動中心
- 言語(例:英語クラブ、バイリンガルクラブ)
- 国際性重視
- 年齢
- 例会の方法/回数
- 年会費
- etc..

例会の時間帯は？
日本では全体の9割程度の
クラブが昼の時間帯に開催

重要なリソース

3

MY ROTARY

Rotary.org/membership

- ロータリークラブ結成ガイド
- ロータリーの成長を導くイベントを計画しよう
- 会員増強のための評価ツール
- 自分にあったロータリーの体験をデザインしよう
- クラブの健康チェック
- クラブの種類・形式・モデル etc..



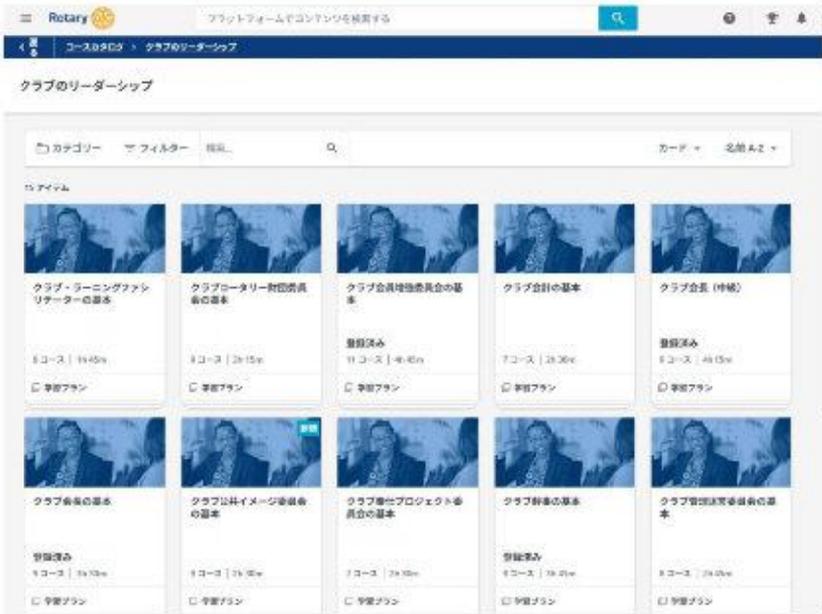
ラーニングセンター

コースカタログ

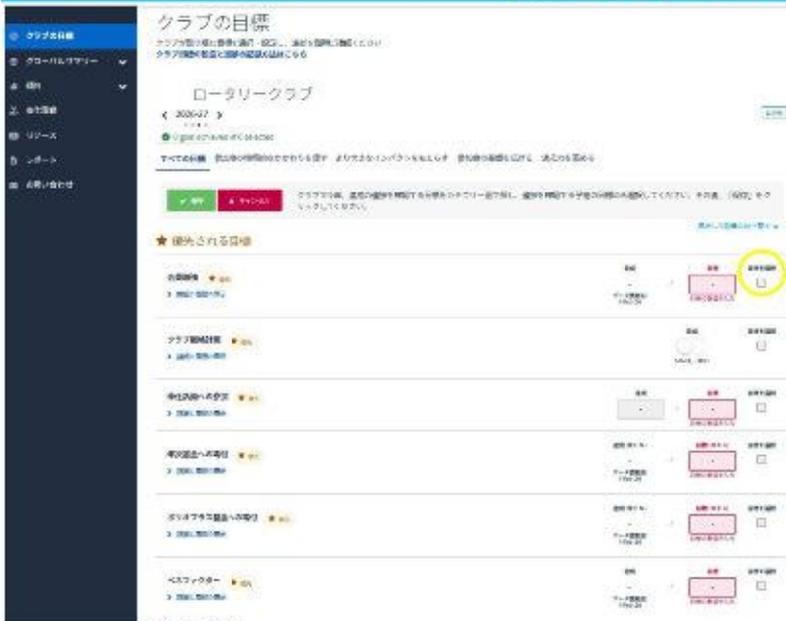
コース (主題別)

ロータリーについてのコース  ロータリーについてのコースを見る	クラブのリーダーシップのコース  クラブのリーダーシップのコースを見る	地区のリーダーシップのコース  地区のリーダーシップのコースを見る
一般のコース  一般のコースを見る	会員増強のコース  会員増強のコースを見る	専門能力開発のコース  専門能力開発のコースを見る

ラーニングセンター



ロータリークラブ・セントラル (クラブの目標)



- 目標設定時には「目標を選択」をクリック
- クラブ役員/事務局として報告済の方は、任期年度以降3年間の目標が編集可能となる予定(2026-27年度開始以降)
- 編集の際は「編集」をクリックするとすべての目標を確認/入力することが可能

各項目の詳細については
My ROTARYの「[クラブ優秀賞](#)」ページの「[リソース&参考資料](#)」を参照

- クラブ目標は全部で26項目
- 年度末時点で13項目以上を達成したクラブは、クラブ優秀賞受賞

ロータリークラブ・セントラル (レポート)

レポート
クラブ、地区、地域のレポートで会員増減や会員の参加、奉仕、財団への寄付に関するデータを閲覧し、目標設定に役立てましょう。

クラブのレポート

- 会員・新加盟
- ロータリー財団への寄付
- 奉仕

地域のレポート

- 報告
- 国・地域別のクラブ会員数
- ゾーン・地区別のクラブ会員数
- 国・地域別の男性会員数
- ゾーン・地区別の女性会員数

日本および世界における最新の「クラブ数」「会員数」のレポートは「地域のレポート」で確認可能

ブランドリソースセンター

ロータリーのブランド

- ・ ロゴ使用のガイドライン、ロゴ使用時の注意事項、適切/不適切なロゴ使用例等を掲載

ダウンロード

- ・ 写真・動画・音声コンテンツ、推進資料、ロゴやアイコンのダウンロードが可能

テンプレート

- ・ 公式テンプレートでクラブ名/地区番号/ゾーン番号入りのロゴ作成が可能
- ・ 協力団体/スポンサー/プログラム/イベント等との組み合わせロゴも作成可能

その他

- ・ ロゴ使用に関するよくある質問とその回答
- ・ ロゴやロータリーの名称の使用に関する説明
- ・ ライセンス契約等
- ・ クイックガイド等をふくむ各種リソース



ブランディング (ロータリーロゴ使用時のルール)

1. 公式ロゴ単体で使用しない

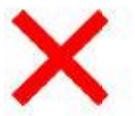
クラブ/地区/ゾーンで使用する場合、クラブ名/地区番号/ゾーン番号を必ず入れる



持続可能なインパクトを生み出そう



2. 最新でないロゴや不正確なロゴを使用しない



3. ロゴを改変したり、物体として使用したり、画像を追加したりしない



ロゴの使い方について質問があるときの連絡先:

ロータリーサポートセンター

RotarySupportCenter@rotary.org

日本事務局オリジナルリソース

「クラブ・地区支援リソース集」

- 会員増強・体験推進室に寄せられたご質問の回答や補足となるリソースを提供
- 主にMy ROTARY上のページの案内
- My ROTARYのエラー対応等も掲載
- 原則、毎年7月に更新



「寄付・認証の手引き」

- 寄付や認証についてわからないことを気軽に参照していただくための資料
- 寄付や認証の種類等から使用頻度の高いレポートの紹介、よくある質問等
- 原則、毎年7月に更新



寄付・認証の手引き
2025-26年度版

2026-27年度 I Mロータリーデー日程一覧表

IM	日程	ホストクラブ	会場	所属クラブ	ガバナー補佐
1	2027年 3月20日 (土)	大阪北	ホテル グランヴィア大阪 (仮)	池田、池田くれは、箕面 大阪水部、大阪中央、大阪北梅田、大阪北 大阪大淀、大阪そねざき 大阪梅田、大阪梅田東 豊中、豊中千里、豊中南 14クラブ	芝野 弘三郎 (箕面RC)
2	2027年 3月6日 (土)	大阪東淀 ちややまち	ホテル阪急 インターナショナル	茨木、茨木東、茨木西 大阪東淀ちややまち、大阪北浜、大阪淀川 千里、千里メイプル、摂津 新大阪、吹田、吹田江坂、吹田西 高槻、高槻東、高槻西 16クラブ	望田 成彦 (摂津RC)
3	2027年 3月27日 (土)	香里園	アルカスホール (寝屋川)	大東、大東中央、枚方、門真 交野、香甲園、くずは 守口、守口イブニング 寝屋川、大阪東、大阪城東 大阪城北、大阪鶴見 14クラブ	大東 将啓 (枚方RC)
4	2027年 2月13日 (土)	大阪柏原	シェラトン 都ホテル大阪	東大阪、東大阪東、東大阪西 東大阪中央、東大阪みどり、大阪上方 大阪柏原、大阪御堂筋本町、大阪難波 大阪ネクスト、大阪南、八尾、八尾Garden 13クラブ	松尾 治 (東大阪西RC)
5	2027年 4月10日 (土)	大阪西	ナレッジ キャピタル	大阪堂島、大阪フレンド、大阪朋友 大阪西北、大阪リバーサイド 大阪船場、大阪心斎橋、大阪西南 大阪ニッパ-シティ、大阪アーバン 大阪うつぼ、大阪西 12クラブ	土井 靖士 (大阪うつぼRC)
6	2027年 2月27日 (土)	大阪東南	ホテル ニューオータニ 大阪	大阪、大阪イブニング、大阪グローバル、 大阪平野、大阪城南、大阪中之島 大阪咲洲、大阪東南、大阪天満橋 大阪天王寺、大阪帝塚山 11クラブ	北村 住久 (大阪東南RC)

2026-27（横田孝久DG）年度 主要行事日程一覧（予定）

2026年1月～2026年6月（吉川健之DG年度）		
ロータリー財団補助金管理セミナー	2026年1月24日(土)	大阪YMCA国際文化センター
2026-27年度のための地区チーム・ラーニングセミナー	2026年2月7日(土)	シティプラザ大阪
IM第2組ロータリーデー（ホストクラブ：吹田RC）	2026年2月28日(土)	新大阪江坂東急REIホテル
2026-27年度のためのPELS（会長エレクト・ラーニングセミナー）	2026年3月7日(土)	シティプラザ大阪
2026-27年度のためのクラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナー 事前説明会（地区関係者のみ）	2026年3月13日(金)	大阪府社会福祉会館
IM第1組ロータリーデー（ホストクラブ：箕面RC）	2026年3月21日(土)	千里阪急ホテル（予定）
2026-27年度のためのクラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナー	2026年4月4日(土)	大阪国際会議場
IM第4組ロータリーデー（ホストクラブ：東大阪西RC）	2026年4月11日(土)	シェラトン都ホテル大阪4階「浪速の間」
IM第3組ロータリーデー（ホストクラブ：枚方RC）	2026年4月18日(土)	守口文化センター（エナジーホール）
春のRYLAセミナー（ホスト：大阪大淀RC）	2026年5月4日(月)～6日(水)	The Day Osaka（舞洲）
IM第6組ロータリーデー（ホストクラブ：大阪RC）	2026年5月16日(土)	大阪国際会議場
2026-27年度のための地区会員増強セミナー	2026年5月23日(土)AM	大阪YMCA国際文化センター
IM第5組ロータリーデー（ホストクラブ：大阪心斎橋RC）	2026年5月30日(土)	大阪市立南小学校
国際大会	2026年6月13日(土)～17日(水)	台湾・台北
大阪地区ナイト	2026年6月14日(日)	台北 圓山大飯店

2026年7月～2027年6月（横田DG年度）		
クラブ米山委員長・カウンセラー研修会	2026年7月25日(土)	大阪YMCA国際文化センター
クラブ青少年奉仕合同委員長会議	2026年8月29日(土)	大阪YMCA国際文化センター
クラブ職業奉仕委員長会議	2026年9月26日(土)AM	オンライン配信（予定）
公共イメージ向上セミナー	2026年9月26日(土)PM	オンライン配信（予定）
クラブ国際奉仕・社会奉仕合同委員長会議	2026年10月3日(土)AM	大阪YMCA国際文化センター
ロータリー財団セミナー	2026年10月3日(土)PM	大阪YMCA国際文化センター
秋のRYLAセミナー	※2026-27年度は開催なし	—
END POLIO NOW イベント(スポGOMI)	2026年10月18日(日)	ツイン21アトリウム
地区大会	2026年12月11日(金)・12日(土)	リーガロイヤルホテル大阪・大阪国際会議場
地区ロータリー財団補助金管理セミナー	2027年1月30日(土)	大阪YMCA国際文化センター
2027-28年度のための地区チーム・ラーニングセミナー	2027年2月20日(土)	シティプラザ大阪
2027-28年度のためのPELS（会長エレクト・ラーニングセミナー）	2027年3月13日(土)	シティプラザ大阪
2027-28年度のためのクラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナー	2027年4月17日(土)	大阪国際会議場
春のRYLAセミナー（ホスト：大阪難波RC）	2027年5月予定	勝尾寺
2027-28年度のための地区会員増強セミナー	2027年5月予定	大阪YMCA国際文化センター
国際大会	2027年5月22日(土)～26日(水)	アラブ首長国連邦（ドバイ）
ジャパンナイト	2027年5月22日(土)	未定

*年間行事は今後変更や追加される可能性があります。 ガバナー月信 2026年7月号で再度確認下さい。

◆ IMロータリーデー日程		
IM第1組ロータリーデー（ホストクラブ：大阪北RC）	2027年3月20日(土)	ホテルグランヴィア大阪（予定）
IM第2組ロータリーデー（ホストクラブ：大阪東淀ちゃやまちRC）	2027年3月6日(土)	ホテル阪急インターナショナル
IM第3組ロータリーデー（ホストクラブ：香里園RC）	2027年3月27日(土)	アルカスホール（寝屋川）
IM第4組ロータリーデー（ホストクラブ：大阪柏原RC）	2027年2月13日(土)	シェラトン都ホテル大阪
IM第5組ロータリーデー（ホストクラブ：大阪西RC）	2027年4月10日(土)	ナレッジキャピタル
IM第6組ロータリーデー（ホストクラブ：大阪東南RC）	2027年2月27日(土)	ホテルニューオータニ大阪

ロータリー特別月間

月	テーマ
7月	母子の健康月間
8月	会員増強・新クラブ結成推進月間
9月	基本的教育と識字率向上月間 / ロータリーの友月間
10月	地域社会の経済発展月間 / 米山月間
11月	ロータリー財団月間
12月	疾病予防と治療月間
1月	職業奉仕月間
2月	平和構築と紛争予防月間
3月	水と衛生月間
4月	環境月間
5月	青少年奉仕月間
6月	ロータリー親睦活動月間

主 要 報 告

報 告 事 項	期 日	報 告 先
1.物故者報告用紙	その都度	ガバナー事務所
2.クラブ細則の変更	その都度	ガバナー事務所
3.選挙人名簿及び信任状 (地区大会提出用)	ガバナーより 通知する期日	ガバナー事務所 直前の半期人頭分担金支払時会員数25名毎に1名または その端数13名以上の場合はさらに1名を選ぶ。(RI細則 15.050.2)
4.新入会員、退会者、会員の 住所または種類の変更	その都度	① RIにウェブサイトを通してMy Rotaryから報告
5.クラブ会長、幹事、例会場、 日時、事務所等の変更届	その都度	① 国際ロータリー日本事務局 ② ガバナー事務所 ③ ロータリーの友事務所
6.RI文献購入申込 各RC常備の注文用紙にて	その都度	国際ロータリー日本事務局
7.次年度クラブ会長・幹事報告 (公式名簿・記載資料)	クラブ役員が決定次第	RIにウェブサイトを通してMy Rotaryから報告
8.国際大会提出・信任状証明書 (会長・幹事のサインが必要)	4月	国際大会出席者の代議員またはその代理者(ガバナーエレクトなど) 用紙はRIより直接各クラブにメール配信される。
9.寄付の増進目標	随時	My Rotary からクラブセントラルを通じて入力
10.会員増強目標	随時	My Rotary からクラブセントラルを通じて入力

※上記報告書は3月1日現在の資料です。変更がある場合がございますので月信7月号でご確認下さい。

報告書送付先 及び 送金先

国際ロータリー	Rotary International One Rotary Center, 1560 Sherman Avenue, Evanston, IL 60201-3698, U.S.A. TEL 1-847-866-3000 FAX 1-847-328-8554 または 1-847-328-8281
国際ロータリー日本事務局	〒108-0073 東京都港区三田1-4-28 三田国際ビル 24F 会員増強・体験推進室 TEL(03)5439-5800 地区・クラブ関係のお問い合わせ 財団室 TEL(03)5439-5805 ロータリー財団関係のお問い合わせ 経理室 TEL(03)5439-5803 出納関係のお問い合わせ 業務推進室 TEL(03)5439-5802 日本事務局のバックオフィス業務 各室共通 FAX(03)5439-0405
公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会	〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3F TEL(03)3434-8681 FAX(03)3578-8281 (三井住友銀行 京橋支店 普通 0920373)
ロータリーの友事務所	〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4F TEL(03)3436-6651 FAX(03)3436-5956 (三井住友銀行 浜松町支店 普通 7450015)
国際ロータリー第2660地区	〒541-0052 大阪府中央区安土町1-5-11 トヤマビル東館 6F TEL(06)6264-2660 FAX(06)6264-2661 (りそな銀行 大阪営業部 普通 1954398)
ロータリー文庫	〒105-0013 東京都港区浜松町2-7-16 第3小森谷ビル別館 6F TEL(03)3433-6456 FAX(03)3459-7506

